五私鐵疑獄事件 初公判けふ開廷

人目を避けつゝ入廷の小川前鐵相

傍聽人早曉から押掛ける騷ぎ　係り辯護士五十一名

【東京十一日發電通】田中政友内閣當時副機密として時めいた前鐵道大臣小川平吉氏をめぐる五私鐵疑獄事件公判は十一日午前十時三十五分、東京地方裁判所陪審法廷を利用して垂水裁判長、清水、角村兩陪席判事、石郷岡檢事ほか五十一名の辯護士係で開廷されたが、傍聽人は八人は午前五時の早曉から押掛け……間もなく滿員となつて傍聽人は八時五十分群衆に……に入る、……自動車を驅つて午前八時四十五分第一東京辯護士會三階應接室に姿を現はし抱茗荷黒羽二重五ツ紋附袴の裕衣に白足袋、フエルト草履の扮裝にて一族郎黨七、八名に守られてゐるが、一時は法相として巡閲した裁判所に今日は一被告として薄暗い地下室を法廷へと人目を避けて歩を運ばせた、十時三十五分垂水裁判長開廷を宣し各被告の住所姓名を訊したのち檢事の公訴事實陳述に入り石郷岡檢事起つて詳細に公訴事實を述べた

出廷の被告十七名

當日出廷せる被告は左記十七名で博多灣鐵道の富安保太郎氏は病氣のため分離さることゝなつた

▲收賄
前鐵相　小川　平吉（六二）
元代議士　春日　俊文（五八）
　　　　　守屋一太郎（六一）
　　　　　白井　勘助（四六）

東大阪電鐵關係

▲贈賄
東大阪電鐵專務　田中　元七（五七）
▲贈賄幇助
出版業　角谷耕次郎（五三）
▲贈賄、同幇助並橫領
東大阪電鐵取締役
元代議士　長田　桃藏（六一）
▲贈賄
東大阪電鐵取締役　吉川　義照（四〇）
▲橫領
東大阪電鐵社長　太田　光熙（五七）

北海道鐵道關係

▲收賄
元代議士　青山　憲三（五七）

伊勢鐵道關係

▲贈賄
前北鐵社長　岩上慶五郎（六五）
北鐵監査役　兵頭　榮作（五〇）
北鐵取締役　渡邊　孝平（五五）
▲贈賄
伊勢鐵社長　熊澤　一衞（五四）
伊勢鐵取締役
元代議士　伊坂秀五郎（五二）

博多灣鐵道關係

▲贈賄
博多灣鐵社長　太田　清藏（六八）

奈良鐵道關係

▲贈賄
奈良鐵道社長　井出繁三郎（六七）

石郷岡檢事の公訴事實の陳述

灣鐵事件分離申請すげなく退けらる

午前十時三十五分裁判長厳かに開廷を宣し小川前鐵相から氏名年齡職業を調べをなす
裁判長　小川平吉
小川「はい」と低い聲で答へて起立した

小川　麹町區内幸町一ノ五無職小川平吉六十二歲と答へ以下各被告調べ終つて石郷岡檢事起ち公訴事實の陳述に入つたこの時辯護人席より「長時間にわたると思ふから」と被告の着席を申請したが垂水裁判長はこれを退けた、審理に入るに當り鹽谷辯護士は博多灣鐵事件は富安被告が病氣中で同人を分離しては審理不能であるから同事件を分離され度いと申請し中島辯護人よりその理由を長々と説明するので裁判長は起つて開廷間際にそんな事を長々と……

いて居られぬから結論だけを云つて欲しいと云ふと名川代議士を始め各辯護人は口々に聞かぬとは何事だ默つて聞けと怒鳴る、裁判長もやむを得ず苦笑しながらこれを聞き流し審理に入れない、かくて石郷岡檢事は起つて公訴事實を陳述し被告小川平吉は彼が鐵道大臣の地位にあるに乘じ自己の腹心なる被告春日俊文、守屋一太郎白井勘助等と共謀して次に掲ぐる私鐵の買收又は敷設免許に關し主として春日をして交渉に當らしめ報酬金名義の下に賄賂に關し賄賂の行爲を爲し、不正なる金員を收受したものである

北海道事件　札幌市苗穗より沼宮内に至る八十哩の私鐵買收……と賄賂に關し豫審決定書に基き……

伊勢鐵事件　伊勢電氣鐵道會社が社長熊澤一衞名義で出願した三重縣大山田村より名古屋市南平野町に至る十四哩餘の鐵道敷設……に絡まる事件、收賄小川、春……、贈賄熊澤、伊坂、……

奈良電鐵事件　京都府久世郡小倉村から大阪市東成區中道町に至る二十哩の私鐵と奈良驛附近から磯城郡櫻井町に至る延長十二哩餘の私鐵の敷設申請に絡まり、奈良鐵專務長田桃藏の依頼に依り同社長名義にて井出繁三郎の手を通じ小川平吉に贈賄せんとしたが、小川はこれを受けなかつた事件、提供者井出、長田

博多灣鐵事件　博多灣鐵道汽船會社附業線中、西戸崎宇美間及び宇美石志免間十七哩の買收運動に絡まる事件、收賄小川、贈賄太田富保

東大阪電鐵事件　大阪市東成區森町から奈良市下三條通りに至る二十哩餘の電鐵敷設免許に絡まる事件、收賄小川、春日、守屋、白井、贈賄田中、長田、吉川、角谷

外に太田光熙、吉川義照、長田桃藏に係る九十萬圓橫領事件の五私鐵事件に就いて述べ、石郷岡檢事の公訴事實の陳述を終り裁判長は博多灣鐵事件分離申請に對し本件は被告小川の瀆職犯である から形式上分離し得ぬと退け審理に入らず零時半休憩した

雪々……けふの雪

二寸七分も積りました

◆…今日はスツカリ晴れだと思つたつて？エ、さうなんです、觀測所でも今朝の雪を見て一寸ド膽を抜かれました、何が觀測所にお天氣違ひをさせたと仰有るのですか？、そりやア雪の小低氣壓が迷ひ子になつてふらくツとまかり出たところを、パツタリ大きな高氣壓に挾まれて、可哀想にコンくと粉雪に……つたのですヨ、

◆…七四六ミリの低氣壓は十日の朝からドンく東の方へ走つてその後へ、むつくり内蒙古から高氣壓がのし出したんですが、これが、揚子江下流の空一面を覆つてゐた御同族の氣壓とスツカリ合流しちやふといふので、ヒヨツクリ出て來た直隸灣邊の小ツぽけな低氣壓なグンくと押し潰したんですヨ、

◆…だから氣まぐれな高氣壓と落氣者の高氣壓のお蔭で觀測所も面喰ひ、皆さんも始めてビツクリ銀世界といふわけなんです、雪の降つた地域はごく狹く、遼東半島もホンの南滿洲だけ——エ、く青島や天津は小春日和で午後は豫報の通りカラリと晴れたでせう、晴れると泥濘るから困るツて——無風流なことは云はないで二寸七分も積つた雪を眺めて雪見酒でも樂しみませんか、

手を燒いたタクシー業者

花柳界に『箱止め』の戰法

三月も料金が滯つては堪らぬ……と

不景氣に祟られた花柳界が昨今自動車代すら支拂ひ出來ず二、三ケ月の滯ほりは未だ良い方で、中には半年以上も滯ほらしてゐるためさなきだに經營難を喞つ市内各タクシー業者は「なんぼ上得意でもこれでは堪らぬ」と

悲鳴を揚げ、最後の手段として「箱止め」を實行すべく申合せたので、花柳界では……を來してゐる、……

シーが呼べぬとあつては藝妓の箱止めと同様の

痛棒で　客に對する信用問題に關する譯で何れは兎もあれタクシー代は支拂へといふことになり最近大分集金の成績がよくなつたと自動車屋サンがほくくである、ところが同業者間には内輪に……

中野次官の調停案否認

けふも怠業を繼續すおさまらぬ早大騷動

【東京十一日發電通】早大學生は中野次官の調停に不滿なりとし十日午後二時から聯合委員會を開き學生委員二百名出席、絕對多數を以て中野次官の調停案を否認することを決定、代表……を訪問これを……ラス會を開き……することゝなつた

中止されることになつたと近海郵船神戸向け十一月八日、……

營口埠頭の船車聯絡

廿二日から中止

營口埠頭から滿鐵……情報によれば營……頭における船車……港日數で中止す……樣だが本年は前……

奉天支那側の自働電話

廿五日から開通

奉天支那側電話局の自働電話は來る二十五日午後十二時から通話を開始することに決定した（奉天電話）

社告

滿日式超高速度輪轉機は試運轉を終り十一日附夕刊より印刷に取りかゝりましたが調子の取れるまで多少、印刷に不鮮明のところがあると存じます。少しの間、愛讀者各位の御辛抱を願ひます

昭和五年十一月

滿洲日報社

積雪を蹴つていなせな消防演習

大連市中隈なく防火宣傳のうへ人命救助や梯子乘り

組立て……勢揃ひ……

早大の騷動工手學校に飛火

きのふ突如騷ぎ出す

【東京十一日發電通】……「……期せよ」とのビラを貼り學生大會を開かんとしたが、教職員の鎭撫にて授業を受けた、約四千名の工手學校にも騷擾飛火の形勢である

華山丸　にて……

女を首魁にした五人組婦女誘拐團

奥町の宿屋に踏込まれ一網打盡　今曉、小崗子署の捕物

自轉車泥り衝突

夫が情婦と大連で愛の巣

松江の妻から捜査願ひ　大連署に舞ひ込む

その後

調べて見ると夫は愛知縣三河郡高濱町の原惠子といふ情婦と大連で愛の巣を作つてゐることが判つたので木村巡査部長は早速問合せてゐるが何の返事もない、家庭には五人の子供を抱え長男は病弱で小學校も休ませてゐるが、醫料すら支拂ひ出來ぬまで困窮に陷つてゐる、叔父は資産家であるから相談すればよいのであるが妾宅に入り侵つてゐるので世間體を恥じてそれもならず女の身でいろいろ心配して

涙の日

を送つてゐる、自分は丸山縣知事、和田事務官、縣警三部長官舍等に長年務めてゐたから知名の方に知合が多くこれが世間に判れば家名にも關する事であるから獨り心を痛めてゐます、何卒夫義雄を一日も早く探し出し歸國するやうお取計ひ下さい

と書いてあるのみで姓名住所もはつきり名乘つてをらず、上層階級に秘められた家庭悲劇らしく、原義雄といふ人の其後の行動に興味が持たれてゐる

阿片密輸の支那船員

華山丸で捕ふ

水上署司法係では十日夜揚棧の降雪のうち埠頭第十四番バースに繫留中の日清汽船所有華山丸に乘込み、蘇波生れの支那人水夫長王……同火夫長……の兩名を引致したが、右はかれてより華山丸によつて莫大な阿片が天津より密輸されてゐた事を嗅ぎ込んだもので引致した兩名は最初のうちは口を緘して自白しないのでやむなく船中捜査の結果船内ペイントストアーの中のペンキ罐六個にギツチリ阿片

約七貫目

を詰め込んであつたのを發見、現品を突つけたところ漸く自白するに至つた、同阿片は青島に密輸の目的で來たもので五千圓に相當するものである、尚ほ船中何れかに隱匿されてある模樣があるので十一日早朝より更に船内捜査を續行中である

銀行員宅に脅迫の電話

「二千圓貸せ」と

十日午後七時半ごろ聖ケ澤三番地の……上海銀行大連支店員……方へ何者か「急に二千圓程いることになつたから貸して貰ひたい」と電話をかけたものがあるので、同家の留守居の者が「今主人は上海に出張中であるから歸宅まで待つて貰ひたい」と……

俠艶一代男 (111)

米田華舡作
伊藤幾久藏畫

江戸の華 (三)

「さうか！」と、か細の濟吉は再び深い嘆息を吐いたが「さう訊かれ、今更隱したとて仕方がねえ實は今夜、お前さんに折入つて頼みがあるので、逢つて來たのさ」

「頼み？どのやうな事でござんす？」と、一葉は無造作に束ねた髮の下、急に面やつれのした顔をあげ瞳を輝かして訊れ返した。

「お前さんのお父さんの在所を知らして貰ひてえのだ」

「えツ？」と、思ひ餘つた濟吉の言葉から、たゞ事でない意味を汲みさつたので「お父さんがまた何か惡いことをしたのでござんすか

しなさつて下さいまし」と、妹い娘のやうに。濟吉の膝へ手を置いて「れえ顔！お願ひでござんす」

「……」濟吉はむつつりと默り込んだまゝだ

金次がそれを見兼ねたか。

「哥貴！一葉さんもああ云ひなさるんだから、何もかもぶち開けて話してみなさつたらござんなもんですえ？」

「しかしなア。思ふてゐる一葉さんに、この上、心配をかけるにやア忍びれえ」

「いえ、それなれば心配ござんせぬ。長病ひと云ふでなし、加州濱の大家源十郎に謀られて、佃沖の

一向に姿を見せないと思つてゐたら、そんな大それた罪を犯し、お尋ね者になつてゐたのでござんすか？顔！私アもう意地も張も無くなり、生きてゐる空がなくなりました」

しんみりと沈んだ座敷の話聲。雨戸の暗に身を潛めて聽耳立ての大きな男が一心に立聽いてゐる。

根船から切端詰つた急場の難儀を逃らして、海へ飛び込んだの、少し許り水を飲んだに過ぎませぬ。それを鶴亭のお兼さんに助けられ……」

少し仔細があつて、どうしてもお前のお父さんに逢はなくては、俺の男が立たれえ事になるんだ」

「さア、それだからその事情を詳しく話して下さいまし。聞かぬ限りでなりませぬ」

濟吉は腕を組んだまま思案に暮れた。

「顔！何で話しては下さんせぬ？幾ら他人でも、私にとつてはたつた一人の父親、よくない噂を聞くにつけ、人様稼業のこんな身だけに、萬ケ一のことがあつてはと、それ許りを案じてござんす。娘い時に賣られた身の不運は因果とも諦めますが、喉さへあれば何時迄も、金のある男なら諦めの見さかひなく騒ぎ、果は拷問しや美人局さへもするやうに、親を苦に泣かされ、金の無心に泣かされて許り來ました。それだけ情ないお父さんでも、私にはこの世で親一人子一人、惡いことを聞く度に、私の身を切られるより辛く、行末が氣遣ひでなりませぬ。顔と云ひ、金次さんと云ひ、いつもに變る御樣子、思ひ迫つたお言葉が一層に案じられます。私の無心はよく知つてのこと、どうぞ何もかもお話

「何ツ？賓亭のお兼……」

「あい。奥山に働いてゐる、お父さんと同じ盲目長家に住んでゐたあの方でござんす」

「さうかえ」と、濟吉は意外さうに、長く嘆息を吐いて「では話すとしやう！あのお兼がお前さんを救つたのなれば、滿更縁のれえ話でもれえんだ。だがなア一葉さんお前さん、驚いて吃驚しなさんなよ」

「あい……」沈んだ暗い瞳を伏せて、滅入り込むやうに淋しい返事だ。

「大きな聲ぢや云へれえが、お前のお父さんの道玄さんが、實は人殺しをしたんだ」

突ツ放すやうに云はれて、一葉は

「えツ！人殺し？お父さんが人殺しなす？」と、蒼な顔つたまゝ、餘りの驚愕に空洞の返辭だ。

「さう、そ、それだから俺は話されえと云つたんだ。強固してゐて異れなくちや困るぜ」

「あい、大丈夫でござんす」と、死人と同じ蒼白い顔に冷たい涙が

「この一ケ月許りと云ふものは、ヘラヘラと流れる。

河合映畫を小田氏から賃貸

但し今月一杯の契約

注目される今後の興行方針

小田澄道氏の手から家屋管理人平田謙吉氏の經營に移つた西廣場の映畫常設館高等演藝館は既報の如く本日より名實共に平田謙吉氏が興行することに決定し、從事員は現在維持で小田英澄氏の名義で契約せる河合映畫は小田氏側より本月一杯は平田氏に月八百圓の割合にて賃貸することに話が纏まり今月中は引續き演藝館は河合映畫を上映するか、この契約は今月限りの暫定的なもので十二月よりは果して演藝館が河合映畫を上映するや否や不明で、この點に關しては小田氏側も經營者の意志に任せて傍觀の態度を示してゐる、尚この問題に關しては本日中に最後的解決をつける筈であるが、今後演藝館が如何なる興行方針に出るかは全く未知數でその成行は大いに注目されてゐる

演藝館明渡經緯

小田氏今後の活躍によって映畫戰線異狀あらん

別項の如く演藝館を平田謙吉氏が經營するに至つた經緯を聞くに大體左の如くである、その原因は家屋家賃滯納問題であつて、月四百圓の家賃を今年に入つて一度も支拂はず十月まで四千圓の滯納となつたので、平田氏より嚴重督促した結果、映畫「無憂華」の收益より一千圓を支拂ふことになつたが同映畫の興行が終るも約束の一千圓を支拂はぬ爲め、平田氏は遂に六日に至り十日を期限として家屋明渡しの手續をなしたものである、これに對して小田氏側は興行人名義が鎌谷義行氏なる理由を以て拒絶せんとしたが、大連署にて演藝館經營者は鎌谷義行氏なる證明をなす事を拒否した爲めに問題とならず、第二段の策として今假に閉館する時はこの不景氣の際、從事員の解雇手當に窮するため、當分小田氏の手にて興行し、その間の揚り高を全部館員に提供して解雇手當とさなすべく提議したが、容れられず、更に館員が共同經營して平田氏に保證金をつみ、日々の揚り高を平田氏の手に納め、月末決定にて月々決濟すべく懇願し家主の承諾を求めたが、これも亦實現せず、遂に期日の十日に至り既報の如き解決を見るに至つたもので あると傳へられてゐる。これがため小田氏は十二年間經營し來つた演藝館を手離すの止むを得なきに至つたものである、而して演藝館は既に家主鎌崎氏が總工費十四萬圓を投じて明細解氷期と共に改築することに決定し關東廳に設計圖を提出すると共に附近隣接家屋の立退きを着々と進めつゝあるから愈々演藝館の改築は實現するものと見られ、改築後は何人でも信用ある者に經營せしめるとの意向であるから、この新演藝館をめぐつて爭奪戰が展開されるものと觀られてゐる、これがため小田氏側は白川友一氏の出資による新館建築

崎面座の配役決る

演出は分擔

崎面座第二回試演會は既報の如く來る廿一、二日の兩夜滿日講堂にて開催するが、愈々昨十日夜より日陽町藥菜店「綠葉」の階上にて本讀を開始したが、配役及び演出分擔者は左の如く決定した

A 雪の降る夜(一幕) 海野紅雄作
演出 靜田晴雄
車夫岩造 桂三郎
車夫喜吉 伴太郎
お松と云ふ女 高村長子
巡査川田 萬楮夫

B 光の門(一幕) ロード・ダンセイニ作
演出 橫澤弦
ジム 高原淑美
ビル 桂三郎

C 息子(一幕) 小山内薰作
演出 靜田晴雄

D 長男の權利(一幕) チイ・シイ・マアレイ作
火の番 伴太郎
金次郎 座光寺楮夫
捕吏 萬
演出 志野芋吉
メツト・モオリツシ百姓 小島
モオラその妻 土屋いれ子
ヒユウその長男 座克寺
シエエンその次男
ダン・ヘガチ隣人 相馬
高原淑美

東馬鶴師匠送別會

十一日から開く

共鳴會師匠豐竹東馬鶴、豐竹呂鶴兩師は渡連以來十數年大連淨瑠璃界のため盡力し來つたが、今回家事上の都合で大連を引揚る事になつたので共鳴會主催大連素義會各師匠後援の下に十二、三、四日の三日間每夕六時より遊樂館に於て送別淨瑠璃會を催すが、初日(十二日)の番組は左の如くである▲御祝儀寶の入船入豐▲朝顔日記宿屋東子、糸呂鶴▲太功記十段目奥信濃、糸呂鶴▲玉藻前三段目作榮、糸佐太夫▲先代萩御殿喜鶴、糸東馬鶴▲安達ケ原三段目虎笑、糸佐太夫▲合邦ケ辻下ノ卷扇松、糸司次郎▲お染久松野崎豐廣、糸司次郎▲鹽仇討濱ノ段慶技、糸東馬鶴▲太功記十段目前淵之助、糸東馬鶴

第廿四回 滿日勝繼碁戰

互先先番 秋元豐二郎氏
滿田俊介氏

—【秋元氏一回勝二回目】—

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

一　一八の四　○ 二タの四
三　五ヨの十六　○ 六レの十六
五　九タの十六　○ 十タの十七
七　一三レの十八　○ 一四ソの十八
九　一七カの十七　○ 一八タの十八
● 三ホの四　○ 四八の十五
● 一七タの十四　○ 一八ヨの十七
● 一一レの十七　○ 一二ソの十七
● 一五レの十五　○ 一六ソの十六
● 一九ヨの十八　○ 二〇レの十九

▲清水二段講評 黑一に對し白二は逆向にして之に對する黑三亦當然の着手にして以下何等評すべき所なく普通の道程と言つて然るべきです

—【1】—

噂話

崎面座の連中、今催されたいろ〳〵の照明を遠慮なく批評し歩いたので▲今度こそは……

大連JQAK

十一月十二日午後七時
▲ラヂオ體操
▲英語講座(第二十四講)大連商業學校上村又一
▲マンドリン四重奏 (イ)花の……ボツト、カラーチエ作(ロ)……コの想出で、ラツカ作
▲義太夫(佐倉宗五郎子別の段)大夫豐松五月、三味線……
▲筝曲(秋)筝富森大検校、同……夫人、尺八……
▲支那唄 (琴平山)……
▲職業紹介事項

十日より 階上六十錢・階下四十錢 久邇老人姉妹 父の願 花岡菊子、毛利……

大阪朝日座改築披露記念 浪花かゞみ 志賀靖郎・中村……風間宗六・……森靜子 林長二郎 千早晶子のトリオ

帝國館 田園悲喜劇 奪はれた唇 筑波雪子、……近日公開 巨船乞……

十一日封切!!! 特別提供週間 東亞キネマ現代劇特作 菊地寛原作の映畫化「婦女界連載」 戀愛結婚制度 主演 岡田靜江、里見明、青木……川崎、秋川絹江、宮城……

東亞連續時代劇「東京時事新報連載」佐々木味津三原作 刃影走馬 共演 関德純、羅門光三郎、市川條谷、歌絹江、泉……

東亞時代喜劇 幕末親進帳 主演 和田君示、平……

浪速館 七日より大衆映畫週間 千恵藏プロ・嵐寛プロ……原作吉川英治・監督稲垣浩 雜誌「キング」連載小說 萬花地獄 片岡千惠藏……主演 衣笠淳子・武井龍三助 五味國男入社第一回主演

常盤座 十七日より 大 シイクな男 パラマウント……

大日活 五日より三大映畫封切 開化の叫び 太陽兒 ごろん棒浪人

九日よりの破格大衆興行 百パーセント結婚 光を求めて 戀愛病者

滿洲日報

學藝

ロダンの「キッス」で特別室を設ける

日佛藝術品を交換するまで

黒田鵬心氏談

日佛美術を齎らして來連した黒田鵬心氏は日本に於ける西歐美術紹介者並に批評家として輝いて既に錚然たる權威者として輝いてゐるが、本展覽會の催しの肝煎役たる滿鐵學務課では黒田氏の來連を機として同氏を中心に在連美術愛好者連による黒田氏歡迎會を六日夜社員倶樂部において開催した、集る者二十餘氏何れも美術を愛し高い觀賞眼を有する人々のみであつて高雅な雰圍氣を釀し出した、左に掲げる一文は同夜黒田鵬心氏が集つた人々の懇[illegible]によつて日佛展の濫觴より最近のフランスの畫壇の一齣を座談的に話されたものを出席した記者が渾然と興味に任せて筆記したもの丶收錄である

僕は昨年十月に歸朝したのだから僕のフランス美術界便りも少々黴が生えてゐると思ひますが、日佛展開催に至るまでの經緯を少しばかりお話しませう、僕の渡佛は日本畫及び工藝品をフランスに紹介するのが目的で、藝術品の交換による日佛國交の交驩といふ意味も含まれてゐたのです、フランス美術展は一九二二年始めて農商務省の商品陳列所で行つたので、それはフランスのアマンジヤンを會頭とする「シエテナシヨナルデ・ボザール」と文部省が表立つて交渉してやつたのです、其翌年もやらうといふ事になつたのですがアマンジヤンが分立してチユイリーのサロンをつくり又關東の震災に遭つて不幸にも立消えになつて了つた、日本に於ける最初の展覽會はアルスニス氏がフランス美術を東洋へ紹介したい、それには東洋の先進國である日本へ紹介するのが一番近道だといふことで、駐日佛國大使クローデル氏が外務省へ奔走して、丁度日本の大使は石井菊次郎子爵だつたので、この間故黒田清輝子爵も大いに斡旋して下つて農商務省と文部省とを動かして遂に開催することになつた、フランスから來た點數は繪と彫刻とその他の美術品を併せて約五百點、ロダンのものだけでも二十點もあり、從來はロダンの作品一、二點來ても大騒ぎをしたものだが、この時は二十點もきた、この展覽會は素晴らしい成績で、攝政宮であらせられた今上陛下、各宮様も御成りになり非常に喜ばれ、展覽した作品も豫想外によく賣れて財政的にも成功しました

◇—◇

震災の翌年にもフランスでは日本はヒドい天災を蒙つていろんな美術品も燒失して淋しいだらうから美術品を送つてやらうといつて第三回目を開きました、その時有名なロダンの「キッス」が來まして、あれで隨分問題を起し、一躍日佛展の名をポピユラーにして了つた、何しろ彫刻が大きいものだから、會場の眞ン中に飾り付けをした、處が、イザ開會の前夜となつて警視廳からアレでは風紀を紊すから撤回しろ！と云つて夜中に私の家へ電話で云つて越した、そんなことを云つたつてロダンの「キッス」は重量六百貫もあつて送料だけでも一千圓はかゝらうといふ作品だ、今夜になつてソンな事を云はれては困るとスッタモンダと悶着のまゝで翌日になつた、新聞も此問題を知つて「キッス」の作品を盛んに撮つてデカデカと警視廳との紛爭を書きまくつて煽り出したものだから、一層人氣に投じたといふのか開會初日は定刻前から觀覽者が押かけて來た、所轄下谷署では何とかしなければ開會は許可せぬと頑張る、とうとう「キッス」を布で卷いてヤット開會許可になり、招待日だけはそれで過ごして後でその廻りをかこみ特別室を設けてそこでやつと實物を見せました、それも仲々警察が嚴ましくつて特別室入場者は、一々署名しなくてはならないなどゝいふ突飛な制度を設けさせられたので新聞はますます騷ぎ立てる、從つて觀覽者は多いといふ譯であつた、丁度黒田子爵が病中にも拘らず非常に心配して下さつて種々奔走して斡旋つて下さつた、これが爲めに黒田子爵の死を早めたとも謂はれてゐますが……

◇—◇

フランス美術を日本へ紹介したのが機會になつて今度はフランスへ日本の美術品を持つて來ては什うかといふ話しが持上つて、クローデル大使の後任ド・ビイ大使が又非常に東洋趣味の豐な人で、大變に力瘤を入れてぜひ日本の美術品をフランスへ入れたいと盡力して、正木美術學校長を委員長に京都から栖鳳、六兵衛兩氏東京から素明、津田兩氏を委員に出してフランスへ送る美術品の選擇を始めた、元來西歐へは日本の浮世繪は弘く紹介されてゐるが、徳川の極末期から明治、大正にかけての美術品は餘り紹介されてゐないからこの點を考へて、細川侯、帝室博物館、文部省、東京美術學校等から明治、大正の優秀な繪畫を出品して頂いた、それで日本畫百三十點、參考品二十點位が集つたので私が昨年春にそれを携へて渡佛したのです。そこでこの日本の繪畫及び美術品の展覽會ですが、フランス政府の好意によつてルクサンブール國立美術館の別館を借り受けることが出來ました、こゝは外國の作品ばかりを蒐めて展覽會を催す場所でコンコルド廣場を見下す高臺にある、會場の廣さは滿日講堂の丁度三倍位はあるのです、丁度日本美術展を開く直前スエーデンの美術展が開かれてゐましたが、これはサッパリ不評判で人氣もなく、入場者も實に寥々たるものでした、だから日本大使館ではこの日本美術展もキッと受けないだらうと懸念したのですがこれは心配のしかたが矛盾してゐた、といふのは御承知の通りフランスは繪畫彫刻の本場で西歐美術の粹はパリーに集つてゐるスエーデンは美術の點からいへばお百姓さんだから本場のパリーへお上りさんが綺羅を飾つて出掛けたとこで到底パリジヤンの鑑識眼から觀れば飽き足らず食ひ足りない、スエーデン美術展の受けなかつたのはこれが原因だつた、ところで有難かつたのはこの展覽會場を借りると會場入口には大きな日章旗と佛國の旗を組み合せて立て、市中には三十本以上も所々の辻々に大きなポールがあるのですがそれに日本の日章旗を掲げる事が出來るこれは市で税金をとつてやらせるそれで、パリーの街々には大きな日本の國旗が翩翻として風にひるがへり、これには安大使始め日本人は大に喜んだ、實際とても愉快な光景でした、兎に角廣告價値百パーセントに行き亘つた、こゝで五月匆々いことが起つた、例の藤田嗣治君のポスターを會場入口に掲げた、ところが何處でもよくあることだが藤田君に對する在佛畫家の反感も激しいものがあつて、アンチ藤田熱が起つた「藤田は日本美術展を利用したのだ」と噂くされて了つた、おまけに惡いことには藤田君が出品して異れた繪が馬鹿に大きかつた、これが又いけなかつた、然し、藤田君はパリにゐる邦人の間では一番よく知られてゐる人で、駐佛日本大使の名は知らなくても藤田君は知つてゐるといふ位だ、兎に角これには少々困つた、折角好意をもつてくれた藤田君に對して反つて迷惑を及ぼした感があつて氣の毒に思つた

◇—◇

さて六月一日から愈々開くとなつて展覽準備に着手したが僕は日本畫は西洋畫と違つて感じが弱いのだから二段陳列法にしたいとその方法を執り初めた、ところがこの美術館の館長デザロワ氏ひ反對した「日本畫は靜かな場所で心ゆくまで吟味する様に書かれた繪だ、だから二段陳列にしないで一段陳列にした方が感じが出る」といふのです、この人はこの方面に目識もありこの展覽會の委員だからこの人とは爭へない、だから一段陳列にした、開會當日は驚ろく勿れ大なもので安大使がフランスの大統領を案內し委員や在住邦人は婦人も皆日本服がいゝといふので私達も和服を着た　これも人氣の一つで頗る藝術的だと評判となつて新聞で盛に褒めてくれた、新聞記事について面白く感じたのは日本展のことはフランスの各新聞で批評入りで麗々しく書き立てゝくれたが、七月號の美術雜誌は勿論他の一般的なジャーナルも一齊に書き立てゝ異れたことで日本の新聞だと他の新聞が先に出した事は全然觸れないか或は小さく扱ふといふ一種の癖が共通的にあるがフランスの雜誌や新聞にはそれがない様だつた。私は歸朝してからこれらの新聞雜誌の日本展に關して關係者に記事を蒐めて翻譯して關係者に記念として配付しました、さて展覽會の景氣は豫想外によく工藝品一に對し繪畫三の割合で賣約となりました、日本と違つた傾向として面白いと感じたのは例へば東京あたりの展覽會だと最初の招待日に大抵賣れるもの丶九割位は決つて了ふ、然しフランスではこれと違つて最初の日から終り迄間斷なくポツポツ賣れる、で結局日本畫は八十點ほど賣れた、閉會して一週間程してからルクサンブール美術館買上委員が來て六點ほど買上げてくれた、川合玉堂、橋本關雪、[illegible]、松岡映丘、十田春[illegible]氏等のものであつた、入場者は毎日五百人を超え、最初の日曜日などは二千人以上の入場者があつた、尤もこの様に入場者成績のよかつたのは一つはサロンのシーズンが過ぎて一般に見終つた後だつた所爲もあり、會場は小さかつたが日本の作品だけで開いて充分日本趣味を出したのが效果を擧げる原因でもあつた、日本美術品に對するフランスの鑑賞家の批評は一言にしていへば「沙漠でオアシスに遭つたやうだ」といふのに一致してゐた、これは油繪ばかりの强烈なのに見飽きたフランス人の觀方としては誠に妥當な見方で、靜寂閑雅な日本畫の中に本當にオアシスの様なゆかしいやはらかな感じを抱いたのだらうと思はれます

◇—◇

好評を博した繪は小動物と裝飾風な畫及び風俗畫が多かつた、小動物の好きなフランス人がそれの描かれた畫を好むのは自然で、雉や、鶏や、鶴、犬等の畫を非常に喜んだ。裝飾風な畫は日本畫の線の面白さや典雅で豐麗な色彩にアトラクションを覺える外、日本へ遊んだ人々は風景畫にも懷しさを覺えて日本畫を買ふ——思ひ出を購ふといつたやうな氣持で買ふ人も多かつた、玄人筋では枯淡な墨繪を喜んだやうで、これは大分センセーションを起した、繪に比較すると工藝品は餘り受けなかつた、陶器はフランスにもいゝものがある、殊にブロンズ製作品は暗い調子がフランス人の趣味に合はない、漆器は非常に好評を博した、漆器はフランスでは出來ない、染織品も評判が良かつた、竹細工の造いものは餘り日本趣味で流石のフランス人にも判らなかつた様だ、尤も値段も高い、何の變哲もない様な竹籠で百圓もする、だから竹細工は賣れなかつた、そこで日本展の會期中の收入は五十五萬フランザッと五萬圓餘り、入場者總數三萬餘人を算して頗る盛況であつた、今度の日展の繪畫や工藝品もその時に集めたものです。

全滿圖書館の横顔（伏見臺圖書館）

お次は伏見臺圖書館にカメラを向ける、この圖書館はもと電氣遊園圖書館と稱して、バラック建ての貧弱な一棟が今の音樂堂の上方にあつたのであるが、昭和三年十二月に現在の新館が竣工すると同時に伏見臺圖書館と改稱された、此の圖書館は學生の參考書に重點が置かれ、それに一般向きの通俗娯樂書、教育關係の書籍がその大半を占めてゐる、其の他兒童圖書も少くなく、連鎖街を控へてゐる關係上將來は商業向きのものも備へる意向だそうである、閲覽者は一般市民が多く、場所がらだけに日曜などは子供達が押しかけて來る、閲覽室の收容人員は約三十五六人で一日の平均閲覽者は百二三十名ところ、毎月三十錢の會費を納めてゐる會員には館外帶出が出來る外電閲も無料通門が出來ることになつてゐる

ラヂオ英語講座　講師　上村又一

Why Play is the most important single factor in your child's life

(3)

Barefoot Freedom without Barefoot Risks

In Peds's you have the perfect play shoe. They are designed and built as no other play shoes are. They have light-weight porous tops, so active feet can breathe. They have arch and ankle supports and "Feltex" insoles. Many styles have soles especially planned for ease and speed in running. Many have extra reinforce-ments at toes and ankles.

In fact, Peds gove barefoot skill and freedom without barefoot risks of injury and infection.

Physicians and gymnasts have for years recommended Peds because of all these desirable qualities.

So, as your contribution to your children's play, take them to your favorite shoe dealer and have them fitted in the styles of Peds best suited to their strenuous activities. Peds come in over thirty styles, so your choice will be wide.

(The End)

シ博士の研究

ノーベル醫學賞受賞者

衛研細菌科長　安東博士談

千九百三十年度ノーベル醫學賞受賞者に決定したロックフエラー研究所カール・ランド・シユタイナー博士に就き滿鐵衛生研究所細菌科長安東洪次博士は語る

詳しいことは知らぬが博士はロックフエラー研究所十三人のメンバー（ロックフエラーの會員の階級は五級ありメンバーは最上位）中の一人で目下病理細菌部長の要職にある、博士が最初に名をあげたのは千九百四年で同年かの有名な「人間の血液には四種類ある」といふ研究を發表し、疑問、輸血、および人類學的方面に非常な貢獻を遂げたその後種々なる方面に研究をつゞけてゐたが、その中でも「血液の化學的構造と免疫元性」についての發見はその最も大きなもので、本研究において博士は從來血液の特異性が不分明であつたのを簡單な化學的結合によつて決ることを證明した、卽ち馬とか人間とかあらゆる動物の血液にアゾ化合物をくつつけると各動物の特異性は消滅して皆一つの群となることを發見したその他にも小さいことは隨分たくさんの發見もあるが、もしノーベル賞をもらつたとすれば恐らく以上の二つではなからうかと思ふ

尙ランドシユタイナー博士は千八百六十八年六月オーストリヤの首都ウインに生れ千九百九年より千九百十九年までウインナ大學の病理解剖學の職にあり千九百廿二年以來ロックフエラー醫學研究所に勤めて今日に至る免疫學および細菌學の大家である

埠頭圖書館　浮世繪展

參考書も出品

埠頭圖書館では十一日から十二日にかけて兩日間浮世繪版畫、洋畫展覽會を開催してゐるが、浮世繪版畫の部には葛飾北齋の漫畫、歌舞伎似顔畫、日本風俗畫帖、廣重の東海道五十三次圖、歌麿の浮世繪、北齋の富嶽三十六景、千代田之大奥その他爛熟期にある浮世繪多數を陳列し、これが解説的參考書として約二十種の書籍を陳列し洋畫部も亦和漢洋約二十種の畫帖、寫眞畫集を蒐めて展覽し參考書も二十餘種を出品して廣く一般の縱覽に供してゐるが、美術の秋を飾る展覽會として目下本社講堂で開かれたフランス展を觀賞した人々にとつて興趣深い展覽會だと推賞されてゐる

蓬萊山水　岩田淡洋氏筆

（十一月二十二、三兩日滿日講堂で展覽會開催）

婦人雜誌界展望

最近の傾向を語る（下）

松岡鐵枝

最後は（興味的）は或ひは「興味ある思想的」な婦人公論と婦人畫報であるが之は一般に讀まれて居るもの丶最も高級な雜誌としてインテリ婦人を多く讀者に持つ中央公論社發行の婦人公論は近來さみに讀者を增加し今や「婦人公論時代」を形造りつゝある。主として社會問題に重きを置き、從つ[illegible]くれる。實に婦人雜誌中の白眉であらう。一寸した片言にも實に洗練されたシックな感じが溢れ、良い意味のモダン派で家庭的な雜誌に比べるとずつと自由な立場を持つ。たとへば或種の社會問題を取扱ふにしても前者は飽くまでも從來の道徳の尺度にあてはめて批判しやうとするが、後者はもつと[illegible]ふ。

やうと努める。然しその割に文藝欄に一向興味のないのはどうした譯か？それから餘り目立たぬが山川菊榮女史が毎月內外時評をやつて居る。之は他の雜誌に見られぬ所で、女史はその主義とする社會民主主義の立場から論じて居られるから時々は偏見だと思はれる節もないではないが、流石に定評ある女流評論家だけあつて論旨も文章もしつかりしたもの、駈出しの思想家など足元にもよせつけぬ。だがこゝも此の數年來著るしく俗化して來て料理裁縫等を多く加へて來たつまり發展策として普遍化して來たのだがそれも決して惡くはないが婦人公論の持つ初夏の果物の如き新鮮さは失つて欲しくないと思ふ。

持つて居た中央公論が近來頗に急激な左傾思想に轉換して來たと同時に婦人公論も次第に同一步調を取り出した。然しそのどちらも斯る思潮を時代の反映として學究的に理論的に迎へるのみで一段高き雜誌であるといふ誇りを捨てないから、他の無産派雜誌のやうにあくどい宣傳ぶりはやらない。

婦人畫報は相變らず上流階級の令孃讀みであるが、內容はどうして却々充實して來た。常に時代のトップを切らうといきごんで居るだけに總てに新しくグングン大衆に割込んで居る。內部は婦人公論と大體同樣で各方面の興味ある話題を網羅し、それで居て上品さを忘れずスマートな實に氣持ちのよい雜誌である

特色を不十分ながら述べた而して之等雜誌企業者は各自其の立場は異るにしても全部に讀者吸收策として如何なる讀物を選んで居るか？換言すれば總體に近來如何なる傾向が現はれて來たか？

第一に映畫及び映畫俳優に關する記事に紙面を割かねばならない、映畫はスポーツと共に近代人には缺くべからざる趣味否趣味以上のものとして深く生活に浸み込んで居る。路上に觸れる兒童の口から映畫の名を聞かされる時代である。こゝに目をつけぬ程雜誌企業者は馬鹿ではない。總ろ映畫ものを取入れ、尙其上に俳優の身邊記事をのせた主婦の友が「女優情史」と銘打つて宣傳をつけたがこれは實に當つたもので隨分讀者を喜ばした[illegible]追々之と類似のもので書き初める樣になつた。

第二には左翼的記事の掲載で之は實に驚くべき速さで廣まつた。アメリカニズムとボルシエビズムとは現世界を支配する二大潮流であつて、總ての樣式がどしどしアメリカナイズされて行く一方、ボルシエビズムがそれに劣らぬ勢ひで侵入して居る現狀にあつては、婦人雜誌と雖も其の圈外に置かれる筈はない。婦人倶樂部を除く他の總ての雜誌の文藝欄は、悉く肯定にしろ、否定にしろプロ・イデオロギーを盛つた小說が掲載し、純然たるプロ作家は云はずもがな、嫌ひのブル作家までが一部分でもプロ爭議ものを題材とした作品を扱ふと云ふ有樣。だがこれ等は決して[illegible]の動きに鋭敏な經營者が一個の企業者として時流に棹さした一時の流行に過ぎないが、それにしても男性と違つて女性は特別要求も斯樣もせぬのに（いづれ來たるべき要求を見越したのではあるが）雜誌自らが男子側の氣勢に煽られて自己本來の目標と矛盾する斯る作品を載せるのは、如何に營業とは云へ餘り好ましい事ではない。之は近松秋江氏も述べられた樣に現今新聞雜誌界一般の傾向であつて婦人雜誌のみせむべきではない。が大體男性雜誌は社會の氣配に動かされ、婦人雜誌はそれ自體が女性をリードする。

第三には記事がグッと實用的になつた事だ。之も現下の深刻なる不況時代の現はれとも見るべく、以前の樣に數千圓の懸賞、之等を書いて居たのではいつまでも少數な階級の御用雜誌に留まるのみで經營者にとつては甚だ拙劣なやり方と云はればならぬ。そこですつかり大衆化して一人前十錢の晩餐料理も出て來た譯だが、之は經營者にも讀者にも全く結構な事だと思ふ。

今日の婦人雜誌は大體かゝる傾向を有して居る樣だ。明日の婦人雜誌はどう云ふ傾向を辿るか甚だ興味深い物であらう。

これまで述べ來つたものは總てリアリスティックに極端的に解剖したのであつて只單に婦人雜誌の內容を羅列したに過ぎないが、之をもつて他の種々なる方面から觀察したならばきつと面白い結果が出來るであらうと私は思ふので[illegible]

燈下餘談

大連商業學校では文學愛好の先生が中心となつて文學同好會を組織したが會員の創作發表及月二回の文學講座を開いてゐる

▼八九兩日日本橋圖書館で開かれた古本交換會には藏書家の垂涎を禁じ得ないやうな珍本も少くなかつたが▼金額の高いものではアリタニカ大英百科辭典（百二十圓）が陳列に先立つて旅順高女が買ひ取り本草綱目は大連商業の園山良之助氏が二十五圓を投げ出して買つて行つた▼兩日の來觀者は五百名位であつたが藏書家の塚田金州民政署長は三度も來て三度ともこたま買ひ込んでお石村大敏支局長が二日目の午後にやつて來て「欲しい本がもうなく[illegible]

滿日各地版

奉天

昭和六年度の奉天區豫算
―五十九萬三千圓也

【奉天】滿鐵昭和六年度の概豫算は既に地方事務所に於て滿鐵本社に申請中であるが、松本公費係主任は語る

明年度の豫算は五十九萬三千圓で五年度に比すれば實に十三萬圓の増加を示してゐる、この豫算に對する滿鐵本社の審議は遲くとも十二月上旬終了し奉天に報告あり次第之を地方委員會の實に豫算審議會にかけ本社に送り年末までには決定すること、なつてゐる、六年度の主なる新規事業は職業紹介所、道路の修補、小學校の學級増加、幼稚園の組數増加、公學堂の學級増加、屠畜場増加その他衛生關係等であるが、奉天の公費收入、算は廿五二千で殘りの卅四萬一千圓は本社から

補助を仰がねばならぬこと、なつてゐる、經費節約の折柄これら新規事業が果してどれだけ承認されるか判らぬが最も緊急問題たる職業紹介所設置の件は地方部でも力を注いでゐるし、その豫算も六千圓となつてゐるから實現するであらうと思つてゐる

演說の師匠
永井次官に絡るナンセンス

永井政務次官が七年前濟南を訪れた際ナンセンスを殘したものが今日又ナンセンスとなつて現はれた物語り

◇

七年前濟南に於て代議士の講演會があると云ふので同地在住民はその講演會を待ち構へてゐた、その代議士は永井氏であつた

◇

永井氏は講演會の始まる前或る床屋に飛び込み頭を刈つてゐるとその隣床でも一紳士が散髮してゐた、その紳士曰く「今晚は永井代議士の演說會があるよ、アレは俺の弟子だつたから是非聽きに行つて吳れぬか」

◇

永井氏を傍において其返事に困り切つてゐた床屋の主人「アンタの弟子の永井さんはこゝに居られるこの方ですよ」と云ふと例の紳士はほうほうの態でそこを去つた

◇

それから同地の或宴會に於て或藝妓が永井氏に「ウチのおとうさんは永井さんを側に置いて俺の弟子だなど、云つて恥かしくて歸つた」と云つてしまつたのが今では消防隊長に昇進してゐたので永井氏は「自分の師匠に是非逢はして吳れぬか」と賴んで見ても恐縮してか來らず、永井氏が出發に際しコツソリ見送りに來たので「ア、お師匠さん無事でしたか、私もお師匠さんのお陰で政務次官になりましたよ」と言葉をかけたらそのお師匠さんもハツと恐縮して返す言葉もなかつたと

兩替店を脅迫の男

奉天平安通八番地兩替店玉泉號に對し「三千圓を提供せよ」と馬賊がましい脅迫狀を送つた犯人島根縣生れ住所不定無職生越某(二七)は奉天署に於て取調べを終へ十日脅迫罪として一件書類だけ總領事館に送られたが、生越は肺結核の

大臣の奥樣達が
クリーニングの研究

在來日本の家庭に於てはシヤツ或は和服等の木綿類織物についてのみ各家庭の主婦に依り洗濯が行はれて居るが、背廣、オーバー、レーンコート、女子服、袴、モーニング或はフロツク等の毛織物はみないちいち洗濯屋に出し、高價なクリーニング賃を支拂つて居るは時節柄大に考へればなりません……と松田拓相夫人、安達內相夫人等各名士夫人が集り七日內相官邸に於てその道の專門家を招き洗濯講習會を開いた（寫眞は熱心に見學する安達內相夫人（右より三人目）その左松田拓相夫人）

順歸直後の霧社蕃
十五年まへの思ひ出（1）
東京にて　旭東生

今を距る十五年前大正五年七月蕃地に遊び佐久間總督の生蕃討伐の後ち恰も歸順直後の蕃情を觀るべく、今度兇變を逞しふした霧社の奥深く蕃地入りをした當時の追懷を記錄に依りて繰返して見る、三十四年の血氣旺盛な思ひ出である。

一夕
南投倶樂部に於ける石橋廳長（當時の南投廳長石橋亨氏）の招宴に列し官民有志の熱心なる開發談を聽き、先づ最近開放されたる霧社方面の北蕃地を探るため岩本庶務課長（當時の庶務課長岩本多助氏）等に送られ龍田警部同行して埔里社（現今の埔里）に向つた、南投より南仔迄里餘明治警糖の輕鐵に便乘されそれより臺灣製糖の臺車により十六里の山路を登る、軌道は最近保線成りしも前年迄は事故絶えず曾ては百名近くの死傷者を出し幾多の

犧牲
を拂ひたる鐵路なるが今は會社の努力に依りて漸く危險に沿ふて上る幾々た過ぎ水禍に瀕りて奔流せる濁水と分れ深く蕃を縫ふて進めば山氣次第に深くして峙つ峰巒の頂きには針葉樹を見る七曲八折の迂路七時間にして埔里社に達した、而してこれ埔里社に通ずる唯一の交通機關であり南仔腳三十四里の軌道を臺灣製糖が經營する所以のものは主として高地蔗苗の養成をなし、この山地一帶に砂糖を植ゑつけん

意圖
に出たものであるが埔里社は夏季八十六、七度の氣溫を限度とし氣候風土純日本式の地にして南北三里、東西二里に亘る六方里の平原は四總山を以て圍まれた山紫水明の境地である其開發は百十年前（即ち現今より百二十五四年迄は時々

部落
を成し其數十六、本島人の居住する所となり、今は蕃人は水流を遡りて進入せし蕃人の居住する所となり、口五千餘、時蕃人に備へし水濠の跡今々存し熱蕃は附近に島約四萬六千の熟蕃中其約二萬は此地方に居住する、又氣候の調和を得て最も住みよき地なるを以て他に見ざる內地人の純移住者があり其數十二三戸、附近本島人部落の間にあり、其他の內地人へ亦水住者多く生活の狀態亦最も日本式に適し山容水態亦其趣味に適する、然れども蕃地ではなく警戒線は四周を圍繞してゐたので去る明治四十

霧社
（今回兇變の場所）
流緩やかに頗る趣爽かなる別天地旅舍日月館に入りて坐ろに內地的の情趣を浴びつゝ西澤支廳長（當時は支廳あり）と語る、涼氣四襲來冷たき覺ゆ、而して此所埔里社迄は觀光旅行の客少からず、例の蒙古王佐々木照山も來りて豪語を各所に撒ひ小林勝民、鈴木久次郎氏等も來りて痕跡を止めてゐるが、これより以奥尚山地を究めんとし飛ど先人未踏の蕃境に進まんとする行程は埔里社より南港溪の上流山谷に沿ふて登ること五里半にしてがあり、最近に開けたる蕃地にして蕃界の狀況と臺灣の中央山嶺を大觀し得べく同行の植田氏と臺車を整へて進んだ、埔里社より南港

死地
に入る者にあらざる限り安全を欲せず歩行に若かずといふのを、幸ひに埔里社製糖の好意に依りて慣れたる苦力が常用の臺車を運轉して進んだので殆ど危險を感ぜず、途中眺望の瀟を賞し行く／＼深山の景趣に飽く所を知らず、大葉の臺灣欅が一面の山巒を埋め初冬の交は滿目錦を織りなすといふ又臺灣櫻あり花赤くして

初春
の餘開くと、仰げば蜿蜒の松籟颯々翠色をこめ俯せば溪谷の濤流迂曲して涼味頻りに至る（つゞく）

燐寸專賣權許與問題

東三省商會聯合會は曩に東三省燐寸同業聯合會の請求に依り南京工商、財政兩部に對し政府が瑞典燐寸會社に巨額の借款を交換に燐寸專賣權を許與すとの說あることに就いて詰問的照會電報を發したことは當時既報の如くであるが、之に對し工商部は此程本部に於て試驗的燐寸專賣制草案を擬定し國民政府行政會議の通過を經て財政部及び本部に於て實行方を協議決定することになつた旨返電を寄せて來た、しかし問題のスエーデン燐寸會社の借款に就ては何等言及してゐない

鳥澤生氏歸哈

露支正式會議全權莫德惠氏の顧問鳥澤生氏は會議經過報告の爲め十月下旬歸奉滯在中であつたが九日ハルピンに歸つた、再びモスクワに赴くか否かは尚未定である

光井與四郎氏轉勤

【奉天】地方事務所勸業係商工主任として令名あつた光井與四郎氏は今回本社商工課に榮轉することゝなり十二日十三時二十六分發急行で赴連する

町のニュース

東京基督敎青年會總主事で太平洋會議日本側委員たりし齋藤惣一氏は十一日來奉したが滿鐵社會係りでは同氏の太平洋會議の講演會を滿鐵社員倶樂部に於て開催した

◇

【奉天】署管內の高等科生採用試驗は九日午前七時から奉天署樓上に於て施行されたが受驗者は廿六名あつた

◇

九日來奉した永井外務政務次官のため十一日正午からヤマトホテルに於て盛大な歡迎會が催された

◇

市內瀋陽速通ふくや洗濯所外交員靑葉某（ ）は七日午後五時友人の家に遊びに行くと稱して外出したまゝ歸宅せぬのでその筋へ捜查願を出した

◇

朝鮮鐵道局と滿鐵との旅客聯絡打合せ會議は十二、三の兩日安東に於て開催されるが打合せ事項は客車の改善、旅客に對するサービスの件である

人事

▲宮尾東拓總裁　九日夜安東へ
▲大淵滿鐵東京支社長　九日安奉線にて來奉
▲齋藤惣一氏（東京基督敎青年會總主事）十一日朝大連より來奉
▲阿部淺吉氏（醫博）今回滿洲醫大より歐米に留學することになつた同氏は十日離奉大連經由內地へ歸り橫濱出帆米國に向ふ筈
▲森本地方法院長　十日朝過奉安東へ
▲キニー滿鐵囑託　九日來奉

製粉油房業救濟策
租稅制度實施

黑龍江省管內における製粉、油房業者の不況を救ふ一つとしてこれまで徵收してゐた營業稅を撤廢し請負稅制度を改め製造高により毎月の租稅を納入せしめることになつたが、左の稅額である
▲一等工場四千乃至五千布度製產は二、一〇〇元▲二等三千―四千布度一、八〇〇元▲三等二千―三千布度一五、〇〇元▲四等一、五―二千布度一、二〇〇元▲七等五〇〇布度未滿三〇〇元
で毎月の製產高の增減により稅額を變改する、軍費、附加地方稅は廢止し油房工業者には東支沿線在住の外人にたいして一ケ年三百元を納稅せしめることになり、同樣に中國人にも同額を課す、油、豆粕の兩稅の營業稅は依然課して來たが負擔過重で製油業者からは徵收せず、現在油稅は百斤二元四角、豆油稅百斤一元六角、豆粕稅は豆油稅の一割一分を徵收する

哈爾濱

學生の左傾思想徹底的に取締る
支那官憲偵查辦法を設け各學校に布告

中國學生間に左傾思想の侵潤し共產主義を研究するもの增加して來たので學校內における取締として偵查辦法を設け各學校に布告した、その條文によると

（一）各校の校長は教職員若干をもつて檢察隊を組織し（訓育主任、訓育員、指導員）學生宿舍その他を臨時檢查し不穩傾向の檢查に努め檢查報告をせねばならぬ、若し學生を庇護するものはその責任は檢查員が負はねばならぬ

（二）學生間共產黨の容疑者がある場合直に訓育指導員に報告し確證を得たものは軍警機關に密告せよ

（三）各學校內の中國々民黨員は共產黨の工作を探知するに努め其の方法は學校當局と折衝し地方者、黨部と協議して定めよ其れには同學生平常の思想、行動に注意すること、又黨員にあらざる學生と共同し注意して探査すること

（四）學生の出席、缺席に注意すること

（五）共產黨學生を庇護し又は逃亡せしめた學校當局者は同罪である

（六）學生背後にある共產黨及社會科學の研究者について徹底取

大石橋

除隊間際のダレ氣味全然なくなつた
本年の除隊兵について岩田大隊長語る

昭和三年十二月一日大石橋守備第三大隊に入營せる兵士は滿二ケ年の守備勤務も餘す處二週日餘を以て芽出度滿期となり來る十一月二十九日大石橋發三十日大連に於て乘船歸國する事となつたが右に就き岩田大隊長は欣然として語る

從來稍々もすれば除隊間近となり精神の緊張を缺ぎ失態を招くものもあつたが本年は幹部の注意もあるが特に兵士の自覺著しく敎練に勤務に益々眞劍味を帶び精勵しつゝある誠に喜ばしき現象である、願くば歸鄕後に於ても困苦缺乏に耐へ忍ぶ軍人精神を以て精勵努力し未曾有の經濟國難に善處されたいと祈つてゐる

消防演習擧行

大石橋消防隊は十二日消防演習を擧行したが一般に對しては（モーターサイレン）を以て急報した

安東

滿鐵道場軍優勝
全安東柔道無段者團體優勝旗爭奪戰

滿鐵道場主催の全安東柔道無段者團體優勝旗爭奪戰は九日午後一時より滿鐵倶樂部道場に於て盛大に開催せられた正面の會長席には井上地方事務所長着席來賓席には芥川商業會頭、鈴木地方事務所社會主事、伊東安中校長等の諸氏が列び幹部席には伊藤五段、佐藤、高橋中座各三段、吉岡二段等有段者列席し第一回戰は佐藤三段審判の下に警察軍對守備隊聯合軍より開始せられ接戰の結果三―一を以て警察軍勝利を得次で中學エーシーの對戰となり中學エー軍スコンクを以てシー軍を屠り中學ビー對市中軍は市中軍選手不揃の爲め棄權の止むなきに至り此に於て第一回戰に選ばれた團體は不戰一勝の滿鐵、中學エービー、警察の四團の爭ひとなつた、決勝は左の如き成績を以て中學エー及び滿鐵道場の爭奪となり兩軍十六名の選手には必勝の氣溢れ先づ井上審判氏の審判の下に野村―村上先鋒にて火蓋は切つて落され中學軍の若武者練習の功なる滿鐵道場軍の敵でなく遂に三對〇にて敗退の淚を呑む、終つて番外として滿鐵道場師範吉岡二段に對し十人拔の勝負を行つたが吉岡二段十名をナギ倒し萬丈の氣を吐く番外勝負が終つて直に井上會長より當日の優勝團體滿鐵道場軍小川主將に對し燦と輝く大優勝旗を授與し閉會の辭を述べ之を以て第一回無段者柔道團體試合の幕を閉じた、團體に當日第一回戰よりの成績次の通り（〇印勝、印引分け）

▲第一回戰

警察三		一〇〇	滿鐵
管野			遠守
中村〇		〇	波邊
高口	×		酒井
河橋〇			古松
淺上			來栖
森川	×××		古田
			大久保
			野竹
松本〇			高橋

▲中學シー〇―三中學エー

吉岡	×ノ	〇	野村
西川		〇	中村
荒金		〇	大槻
新田			趙
本田	××		淺野
棟元			濱田

▲優勝戰
中學エー〇―三滿鐵道場

野村	×××		村上
淺野			吉川
白		〇	小村
大槻		〇	三上
濱田		〇	百合
趙			酒井
石垣	××		的場
中村			能美

▲中學B（市中軍棄權のため中學Bの不戰一勝）▲滿鐵道場四―一中學B　准決勝

鎭江山標識九日除幕式擧行

鎭江山に建設すべき標識は水間氏の手に依つて進められてゐたが愈々竣工せるを以て建設委員は九日午前十時から同標識の除幕式を擧行した、曉天に轟く數發の煙火を合圖に式場に集つた人々は米澤領事、芝崎副領事、井上所長、高山署長、荒川、瀨ノ口商議正副會頭、大津地委議長、栗木大連新聞副社長、大岩奉天地方係長、前田地方所圖係、中山公費主任其他地方事務所職員、近藤滿鐵區長等百數十名に達し式次は左の通りであつた

▲神官修祓と祭文＝部甲神官▲玉串奉獻＝米澤領事、井上所長以下順次▲竣工報告＝安東區長▲祝辭＝米澤領事、井上所長、栗木大連新聞副社長、大岩奉天地方係長▲祝電＝栗野地方課長、横田滿需專務、南岳禪師、池田大連新聞支局長朗讀

斯くして幔幕張りの會場に繰込み祝宴に移り櫛月女將、池田大連夫人等の斡旋で祝賀氣分に浸り安東の萬歲並に大連新聞の萬歲を三唱して散會した

開原汽車公司大整理斷行

營業開始以來兎角振はず殊に本年六月以來從業員に對する俸給も不渡りとなり解散說さへ傳へられてゐた開原撫順間の交通機關たる開原汽車公司は愈々業務の收支償はず遂に一大整理を斷行することとなり第一案として運轉回數の減回を實施し從來石家臺（開原附屬地撫順城間を每日二往復運轉してゐたが去る九日より石家臺開原城間を一日一往復とした、但しこれ位の整理によつて現在の窮狀が脫し得るものとは信ぜられず何れは來

鐵嶺

遼河結氷期近く馬賊襲擊を警戒
土壁の改築街燈增設

結氷期の近づくと共に遼河の結氷も日一日と迫りこれが爲め通江口附近では馬賊の渡河容易となり何時襲擊を受くるや知れずといふので昨今土壁の改築街燈の增設市中警戒の時間延長等官民共に馬賊に對する警戒に多忙を極めてゐると

消費社外販賣
商友會で協議

鐵嶺商友會では十日夜月例集會を催した、協議事項は
消費組合社外販賣に對する件
年末聯合大賣出しに關する件
の二案であつたが消費組合の社外販賣に就ては組合側でも嚴重斷行してゐるらしいが市中商人から見て未だ遺憾の點あるもの、如くこれに就ては市中側も相當苦んでゐるやうである

昌圖縣長更迭

昌圖縣長趙興德氏は今回遼陽省建設廳長に榮轉の詔勅を受けたが後任縣長に就いては未だ發表されない

小關範士來往

關東廳武道敎師小關範士及安藤五段は九日來鐵一泊十日正午より警察道場に於て全署員に對し劍道の指南を行ひ即日赴連した

人事

▲樺太親吉氏　赴連中のところ九日歸鐵

金州

簡易保險郵便年金成績良好

金州郵便局では八日午後六時より金州小學校講堂で保險年金並に郵便貯金獎勵及び保險年金加入者慰安の爲め活動寫眞を映寫したが入場者五百餘名に達し、怡本、吉永遞信局員の熱心な說明に依り多大の感動を與へ大成功であつた、尚同局取扱ひの保險年金の現況を調べて見ると保險加入者は現在九百二十三名保險金額十九萬六千七百六十三圓であるがその中本年度の新加入者は去る九月末現在の結果二百三十六名保險金額四萬六千三百六十四圓に達し人口割から見ると全滿洲を通じて第一位の好成績を納めて居る殊に集金狀態は良好で近來失效解約がない又郵便貯金は逐年增加の傾向を見せ本年度累計預入高は三萬七千五百五十圓之に對する拂出高は三萬八百六十一圓差引六千二百九十二圓の預入超過である因に同局扱貯金現在總額は人員千四百四十八人金額十萬八千五百圓に達し一人當預金額は七十五圓二十錢で之が年度末別比較は左の通りである（圓以下切捨）

年度	預入人員	預金	一人當平均
昭和元年度末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同二年度末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同三年度末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同四年度末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
現同五年十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]

りん病の藥最高權威

リベール

服藥初日 尿道に潜む無數の淋毒菌に對し直ちに殺菌作用を行ふ

二日目 黴菌は著しく破壊されてゐるそれ故膿も痛みもみごとに止る

三日目 大部分の菌は完全に破壊されてゐる

四日目 菌の破片を散見するに過ぎず

五日目 痕跡を認めず心配御無用この通りに氣味のよい程よくなる

リベールのむで…… ばいきんの滅び行くさまおもしろし

この體驗者の禮狀並に服藥日誌等に顯はれたるリベールのキヽメを視よ

左圖は○○氏が服藥中の尿を試驗管に採り肉眼にて觀たる狀態を描寫されしもの

特製リベール服藥四日目	六月二十八日
	七月三日
	同二十三日
カメレオン洗滌中薄き上皮の如きもの茶色になりて排出せり	八月五日
	同十日

○○氏の療養實施及經過一覽表

日付	經過
六月三日	感染ス
同五日	痛痒ヲ感ス
同七日	出膿（放尿ノ時痛ミヲ覺ユ）鍰水ニテ尿道洗滌ス
同二十日	出膿及痛ミノ程度稍減ス 洗滌水ヲ二倍乃至三倍ト濃厚ニセリ、放尿後血液流出セルコトアリ
同廿四日	特製リベールノ服藥ヲ始ム
同廿六日	痛ミ全ク止ム、出膿大ニ減ス
同廿七日	出膿全ク止ム
七月八日	迄特製リベールノ服藥持續ス
同九日	服藥ヲ輕症用リベールニ變更ス
同廿一日	迄服藥持續ス
同廿四日	カメレオン水ニテ洗滌ス
八月三日	再ヒ特製リベール服藥ス
同十四日	服藥了ル
同十八日	艦內ニ於テ採尿試驗ヲ行ヒシ結果陰性
同廿三日	旅順關東廳病院ニ於テ再ヒ檢査ノ結果陰性
以後其儘放任セリ	

益々御盛祥奉大賀候御多忙中眞に恐れ入り申候得共不肖別紙之通に有之突然的しかも禮を缺きたる行爲御容赦被下深遠なる御經驗と崇高なる御德を偲び茲に御願申上ぐる次第御了承希上候

感染と同時に逸早く「リベール」服用仕候はゞ斯る手數を要する事無之は別紙の經過に於ても判然たる處に御座候貴殿の調合藥眞に感無量にて益々斯道の爲御盡瘁と共に愈々御健勝祈之申上候右御願迄如此に御座候　頓首

門司局乘附第○遣外艦隊○○　○○○○

竹村樣侍史

大阪市東区南久太郎町堺筋 竹村幸次郎様 親展

效め「超特急」の速力を有す

病者は最初が肝腎藥の撰擇を誤るな。

効力に賣行に斷然第一位を占むる吾が特製**リベール**は現代に於ける治淋劑の最高權威として內外人間に絕大の信用を博しつゝあり。特製**リベール**の內服は淋病菌ゴノコツケンに恰も熱湯を注ぐに等しきもので而も体內より放尿の時生理的に殺菌しつゝ洗ひ出して了ふのであるから恐らく之れ程安全で又最も完全した療法はない。

その藥効の說明は茲に千萬言を費すよりも多くの體驗者の實話若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ本劑の優れた點は

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ强き**リベール**臭を放つて排泄す此時速くも著明なる効果を自覺する。

一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌はこの恐るべき殺菌力を有する尿に由つて悉く洗ひ出されてしまう此の微妙なる作用によつてウミも痛みも夢の如くに去る。

一、異國人種より受けたる病毒は極めて猛毒性を帶び頑固なるが故に平凡なる治淋劑にては寸効なし、この場合特製**リベール**の威力迅速にこの猛毒性淋菌を絕滅せしむ。

何人にも眞似られない『超特急』の効力を唯一の生命とする本劑は遠く海外諸國人を驚嘆せしめ外國製幾多の治淋藥も効力到底本劑の比に非ず。**リベール**の治淋藥界に於ける壓倒的勢力は今や世界的となつた、即ち內地の津々浦々は言ふに及ばず朝鮮、滿洲の奥地に至る迄、支那は天津、北京、青島、上海、蘇洲、杭洲、南京、漢口より奥は廣東雲南に至る全支那各都市の藥店に販賣し遠く香港、シンガポール、ビルマ、シヤム、瓜哇ボルネオ、スマトラ、マニラ、南米、布哇、英領カナダ等各地の大小藥店に到る迄悉く販賣せり。

藥價

劇症用特製リベール	
五日分	金貳圓
七日半分	金參圓
十三日分	金五圓
廿七日分	金拾圓

輕症用リベール	
五日分	金壹圓
十日分	金貳圓

送料 內地 十八錢 海外 四十五錢 代引 二十錢

發賣元 大阪市東區南久太郎町堺筋 竹村製劑所

藥劑師 竹村幸次郎

電話船場 一一五〇番 一五五番 振替大阪 三六〇番

內地及諸外國到る所の藥店に販賣す

明治大帝の御銅像

明治大帝御在世の時明治十四年二月より御鬼狩、練習などに四度行幸を賜つた東京府下南多摩郡多摩村大字連光寺に、かねて御遺徳を讃ひ奉り記念すべく田中光顯伯を名譽會長とする連光會では、同地に聖蹟記念館を建築中のところこの程落成、同館内には明治大帝が御遊獵の際御愛馬金華山に召させられた御身大の御騎馬像を安置し九日午前十一時開館式および除幕式を盛大に舉行した(寫眞は同内の明治大帝御騎馬像さ左から除幕を行なつた田中伯令孫正子嬢及び伯の一族)

灣鐵事件分離から遂ひに公判停止

辯護士が裁判長以下を忌避

五私鐵疑獄初公判

【東京十一日發電通】小川前鐵相以下十七被告に係る五私鐵疑獄第一回公判は十一日午前に引續き午後二時三十分再開、灣鐵事件分離申請問題で波瀾あつた後を受け午後は辯護人側が如何なる

作戰に

出るか一般緊張を見せたが果して灣田辯護人起ち「裁判所が飽く迄灣鐵事件の分離を許さぬなら寧ろ本件公判を全部停止されたい」と申請し名川辯護人も續いて「被告小川は灣鐵事件に關しては富安と同時に非ざれば審理を受け得ぬから同事件の分離が不可能なら富安出廷の時期迄此の公判は開かれぬ譯である」と公判全部の停止又は延期を申請したので裁判長は合議の爲め

休憩を

宣し合議の結果「停止又は延期の申請は却下し審理を進める」旨を述べ決定を爲したが、今度は辯護人側が休憩を求め遷延し約一時間二十分に亙る休憩せ議を爲した、小川平吉の辯護士側がやつと議を纏めて入廷し午後四時五分開廷し小野辯護人が小川平吉辯護人を代表して起ち「當公判の裁判長以下を忌避する」と申立てた垂水裁判長は憤激の色を壓さへて「理由は」と尋ねると「灣鐵事件の分離を

申請す

るも容れず富安被告の出廷可能の時期迄待つ事をさへばこれ亦許さず被告小川の辯護士一同は此の儘審理には應じ得ぬからである」と答へ一抹の殺氣が漲る裡に裁判長は悲壯な面持で「公判停止」を宣し午後四時十五分閉廷した

當分開廷は出來ぬ

第二回の公判

【東京十一日發電通】小川前鐵相等の五私鐵疑獄は十一日第一回公判にて博多灣鐵分離申請問題から[illegible]に陥り主治醫の拒否せるに拘らず検事及び豫審判事は訊問を續け「監獄には病監も在る」と被告を威嚇した結果で信用し難し

無罪の判決を狙ふた作戰

比較的安心な私鐵だけ審査を受けるため

【東京十一日發電通】小川平吉氏の辯護人が飽く迄博多灣鐵道事件の分離を要求するのは灣鐵を除く他の四私鐵事件の取調に於ては小川は春日、青山其の他の人を仲介さして受けてゐるが、疑問灣鐵事件では九萬四千二百圓の現金を富安から小川の手に直接渡されて

ゐたので若し他の私鐵事件では無罪になる場合灣鐵事件では免れる事が却々難しく辯護人は此の一件で有罪になる事を大いに恐れ斯くて此の危ふい灣鐵事件を分離し比較的安心の行く私鐵だけの審理を受けて無罪の判決を與へやうさ狙つての巧な作戰だと見られてゐる

博多灣鐵事件分離申立理由

【東京十一日發電通】博多灣事件分離申立理由の大要左の如し

一、博多灣事件に就ては被告富安保太郎に對し分離裁判の決定ありし處事件の嫌疑は富安と小川平吉、太田清藏との關係事項にかゝり富安の介在に依り起れるものにて同人でなければ事實を構成せず同人の公判に於ける供述は事件の核心たるべきものにして其の供述を俟くに非ざれば裁判所が事實を明かに厳正の判決を爲す能はざるや明かなり故に既に富安の審理分離されたる以上他の關係被告に就ても同様分離し同人と共に裁判を爲さゞるべからず

一、富安の病書には富安が出血症膜炎を伴ふ深脈腎臓及び左腎臓

大戰休戰記念日催しは一切中止

國交上惡影響ありとドイツ政府からの提議で

【東京十一日發電通】十一月十一日の大戰休戰記念日は從來聯合國では各種の催しを行つて敵愾心を起す事に努めてゐたが、獨同盟國との國交上惡影響ありとしてドイツ政府からこの種催し中止を提議し來つたので聯合國側も今年から催し全廢に決つた

今朝九時迄回答なくば斷平學生を處分す

調停の中野次官に對して通告

高田總長の態度强硬

【東京十一日發電通】中野遞信次官の早大紛擾調停が不成立となつた爲め高田總長は、十一日午前十時中野次官に對し電話を以て調停不成立となつた以上學校側は學生の處分を行ふと通じ諒解を求めて來たので、次官は直に總長を訪ひ十二日學生との會見があるからそれまで處分を待たれ度いと述べたに對し高田總長は十二日午前九時までに回答なき時は調停不成立と見て處分を發表すべしと頗る强硬な態度を示した

大雄辯部長辭任

【東京十一日發電通】明大雄辯部長は十日夜今回の騷擾につき引責辭表を提出した

D・X號

好天を期して愈よ壯途へ

【カルショット(英)十日電通】大飛行艇ドックス號は大西洋横斷飛行旅客ドラモンド、ヘイ夫人外二十名を乘せ午前十一時四十五分アムステルダム發英國本土サザムプトン附近のカルショットに午後三時三十三分安着した。天候良好

訪日飛行のブ女史

【香港十日發電通】本日發の豫定の日いよく壯途につく筈であるなりし女流飛行家ブルース女史は今朝、機體を點檢中濃霧し左腕を打ち豫定を一日延期し十一日朝八時厦門に向ひ、福州に午後四時半ごろ着、上海を經て廣島に飛び東京入りの豫定である

東洋一のモダン海員倶樂部

石炭波止場甘井子に略完成　十二月中旬には開館?

◇…滿鐵が東洋一のモダーン海員倶樂部なさ馬力をかけて去る七月十四日から工事を始めた甘井子の海員倶樂部も既に外觀はすつかり姿を整へ內部裝飾の完成を待つだけになつた、甘井子の波止場背午の山の麓、南向の温かい陽を受けてクリーム色の二階建の家がポツクリと永い航海に疲れたセーラー達の心に笑ひかけてゐる、すべての隅を丸くさつてあくまでも柔かい感じた人に與へる處女のやうな柔らかな建物、これが海員倶樂部である

◇…二階建で建坪千三十坪、建築費五萬二千圓、諸設備費二萬圓、滿鐵の直營である、地下室は機關室、炊事場等、一階は事務室、談話室、社交室があり、その他に玉突臺が二臺、食堂、バー、食堂、理髮室、十人位が入れる公衆浴槽、サンルーム、單獨浴槽、ベランダー等あらゆる慰安、娛樂の設備が整へてあり、二階はベッド附洋風寢室が四室、床の間、縁側、押入等附いた用意の行屆いた八疊の日本間寢室が三室、八疊、六疊二間つゞきの部屋が一間、合計八間の寢室があり、その他に談話室、社交室、ベランダーの設備がある

◇…目的が海員の慰安である爲モダーンさいふ以外室内裝飾等も柔かく温かくを目標とし板張の色もマホガニーの高雅な色に仕上げホール等の照明は電球を全部壁の中に隱したインダイレクト(間接)照明法を用ひ或ひは社交室は實用裝飾兼用の燈籠式照明設備をしてゐる一階のマット等、室内裝飾設備は全部高島屋に請負はせ二階のベット等の家具類は大連の辰巳屋大蔵二商店が納めることゝなり目下盛んに完成を急いでゐる

◇…この家具類に包まれた倶樂部は完成後滿洲海員倶樂部の經營に移る筈だが、可愛い子供を連れた[illegible]を時に呼び寄せて潮風で荒れたセーラーの心を和やかにする海の人たちに心から歡迎されることであらう、また一階のバーでは或は可愛い少女たちがサーヴィスさせてはその出張もあるが、獨身の若きセーラーの心を喜ばせることであらう

◇…然し此處に困つたことは甘井子埠頭の石炭積込み能力が餘りに偉大で大抵の船が一日で積込みを終ろう、三千噸級では四五日間で終るさいつた現狀であるので船の停泊時間が非常に短いことであるが、それだけまた大連に行く人がこゝで身體を休める結果さなるかも知れぬ

◇…滿鐵の海務協會で語る十二月十五日から開く豫定ですが室内裝飾等の關係で來春になるかもわかりません、目下甘井子には滿鐵社員等日本人が約二百五十人居ますが一階だけはそれ等の人々にも公開して大いに利用していたゞきたい希望を持つてゐます、上品な娛樂設備はうんさ完備したいと思つてゐます

聖上臨御の下に觀菊御會

新宿御苑にて催さる

【東京十一日發電通】宮中御恒例の觀菊御會は十一日 天皇陛下臨御の下に新宿御苑に催された、菊の出來榮も見事に各種の菊は氣品高く妍を競ひ正午過ぎ早くも駐日各國大、公使、濱口首相以下高官參入し御來朝中のシャム國カンペンペット殿下を初め英國[illegible]トムソン氏以下八名、發明家、地方自治功勞者等も特に召され夫人同伴にて參會した、天皇陛下には陸軍通常御禮裝にて鈴木侍從長以下供奉自動車御乘用にて午後二時十五分行幸、御先着の各宮殿下と御對面の上林式部長官の御先導にて觀菊御道筋にて大、公使、勅任官以上の者等に拜謁を賜ひ假御茶屋に入御遊ばされた、この時陸海軍樂隊の演奏あり一同に御茶を賜ひ再び起る君ケ代奏樂中に三時半御還幸遊ばされ、諸員も四時を期し退出した

懸賞金附で馬賊討伐を奬勵

虚僞の申告者は免職處分に　流石に支那式辦法

支那當局においては馬賊討伐に關し從來種々の辦法を講じ關係軍警を督勵してゐるが多くの場合、消極的の觀望[illegible]に流れその効果極めて薄弱なるに鑑み、今回遼寧省警務處長は方針を一變し獎勵的辦法を設けて軍警を督勵する事さなり、左記の如き懸賞法を定めこの程管下一般に通達した

一、馬賊頭目を逮捕又は射殺したる者には現大洋一千圓を賞與す

一、馬賊を逮捕又は射殺したる者には現大洋五百圓を賞與す

一、討伐のため殉職したる軍警長には弔慰金として遺族に現大洋一千五百圓を給す

一、前同軍警の遺族には現大洋一千圓を給與す

右は總て實證に依つて審査すべし

若し賞與を得んがために虚僞の申告を爲したるものは免職處分に附するさ(安東電報)

仲居を毆り訴へらる

挾信の支配人

大連但馬町三三株式會社支配人阿部巖一氏は元星ケ浦の料亭觀月の仲居であつた市内西公園町二三和田ハル(二)から傷害罪の告訴を提起され、十一日大連司法係に召喚され取調を受けたが、告訴人ハルの訴狀によれば阿部氏は本年八月中旬友人數名と共に觀月に登樓した際、ハルさ些細な言葉の行違ひからステッキでハルの右腕を[illegible]打ち、全治一週間の傷を負はせた

滿洲の質屋營業

利子、流質期限まちく

關東廳で適法研究中

滿洲における質屋營業は未だ内地の如く法律による取締法なきため從來關東廳の一般的營業取締規則にもさづき、その利率、流質期限等すべて各地における質屋組合規約を所轄警察署長がそれく

認可して

ゐり恰も現在の滿洲における質屋の規約は一種の公認規約さなつてゐるわけで、その利率等も内地では質屋取締法に依り明に廿五錢以下は一ケ月一錢、一圓以下は四分、五圓以下は三分、十圓以下は二分五厘各以下と云つた如く法律を以て一定の率が附され、且つ全國的に統一された利率に依つてゐるに拘らず、滿洲では前述の如く各地で組合長がそれくその土地の事情に應じて利率その他一切を認可してゐるため

各地で

利率も一定せずしかも現在行はれつゝあるその利率は認可制度なるにも拘らず高最に三分最高七分と云つた高率、一割又その計算法も入質、受質時が月末、月始の場合は一日さ雖も何れも一ケ月さしての利子を計算する等、近時公設質屋さへ顏々實現されつゝある折柄甚だその社會性上香ばしからぬことが多いとあつて目下關東廳でも將來何等かの適法を案出すべく折角研究中である

吉村一郎氏死去

土地事件で保釋中に

[illegible]土地會社をつくり所謂土地疑獄事件の中心人物として知られた前大分日々新聞社長吉村一郎氏は保釋中保釋を許され、去月十八日以來、吉野町堀江醫院に入院、療病中のところ、十日夜死去した、葬儀は十二日大連寺にて執行の筈

最初の聲明通り鞍中は認めぬ

全國中等學校蹴球の滿洲豫選

決勝は安中と育成で

全國中等學校ラグビー大會は一月上旬大阪に於て擧行されるが、同大會の滿鮮豫選中の滿洲側豫選は去る九日鞍山に於て行はれ鞍山中學對奉天中學及び大連に於て行はれたる育成對大商の兩戰の勝者が來る十六日鞍山或は奉天に於て相見えその勝者が來る三十日安東に於て朝鮮側勝者と覇を爭ふことになつてゐるが、去る六日の鞍山中學校對奉天中學戰開始に先立ち鞍山中學側より假令同試合に鞍中勝つさも内地行は不可能だから同試合は從來の如く定期戰さみさめる樣にと滿洲ラグビー協會滿洲豫選理事に聲明したるため、同試合は滿洲外豫選と見做さず、來る十六日奉天に於て滿内の勝者育成學校と奉天中學とが對戰同試合の勝者が來る三十日安東に於て朝鮮側勝者と對戰することになつた

張子のライオンに驚き象君大暴れ五十名傷く

倫敦新市長就任行列中の騷ぎ

【ロンドン十日發電通】ロンドンは新市長サー、フエーネ、ニール氏を迎へ今日は沸き返る如きお祭り氣分に浸つた、ロンドン名物の一つである華やかな市長就任行列がテームス河畔を進行中印度人住居區域から出てゐた象四頭がキングスカレッヂ學生の打振る赤いライオンの張子に驚いて暴れ出し、兩側に堵をなしてゐた見物人の中に飛び込み重傷五十名、輕傷無數を出した印度人の馭者及び人が漸く象を取鎮めたが一時は非常な混亂を呈した

鐵道長は鐵道の記錄を新めから讀み直さなければならぬので今後半年をびに至るには今後半月以上一月の日時を要すべく又一般整理出來ると認められ裁判長が替へられる時は新が記錄を讀み終るまで何等挨拶が[illegible]る[illegible]に出るものと待つてゐたが今日に至るも何等挨拶がないため本件に及んだものだと

意外な波瀾を起し小川の辯護士側から裁判長忌避の申立を爲し公判停止さなつたが、忌避申請は十三日迄に正式書類にて垂水裁判長宛提出され裁判所ではこれを他の部で審理し申請の可否を決するが、若し却下されれば控訴院大審院に迄抗告するものと見られるから恐らく共最後の決定を見公判開廷の運

訪日飛行家ベ孃アゼンス着

【アゼンス十一日發電通】訪日飛行の途にあるフランス女流飛行家ベルンシュタイン孃は九日夜ローマ發十一日朝八時當地に到着した

期して午前九時より午後三時まで同署管内各戸に亘つて煖房設備その他について一齊調査を行ひ煖房裝置位置不適當及び破損せる箇所等は直に修理せしむることにした

紐育パナマ間の無着陸飛行成功

【コロン(パナマ)十一日發電通】シカゴ實業家ロイ、アメル氏はニューヨークより當地まで無着陸單獨飛行に成功し本日午後當地に着陸した所要時間二十四時間三十五分であつた

東北四省の剿匪司令

それく任命

東北當局は四省の馬賊土匪討伐の爲め各省に剿匪司令部を置くことゝなり、既に遼寧省張作相(司令部[illegible])吉林省張作舟(司令部ハルビン)黑龍江省萬福麟、熱河省湯玉麟各氏をそれく司令に任命した(奉天電話)

神明高女生けさ入時歸連

【天潮丸無電十一日發電通】五日間にわたり北平、天津の見學を終へた池上、大平兩教諭引率の神明高女修學旅行團一行は十一日午前九時半天津出帆、天氣晴朗一同元氣旺盛愉快な航海を續けてゐる、十二日午前八時大連入港の豫定

大連卓球大會

十六日に開催

滿洲卓球協會主催、本社後援の例の大連卓球大會はいよく來る十六日午前八時より市内敷島町基督教青年會館に於て擧行されるが參加規定左の如くである

參加資格制限なし▲申込方法正選手五名補缺選手二名及びチーム名を明記▲參加料一チーム二圓を添へること▲申込場所山本運動具店及び滿洲日報社運動部氣付滿洲卓球協會▲申込期日十五日正午まで

賭博開帳中を御用

十一日午前十一時ごろ市内永安街五七王世臣方において王世臣外五名が「雞牌」と稱する賭博開帳中を沙河口署員が踏込み一網打盡に逮捕した

戎克の遭難

十一日午前十一時ごろ埠頭信號所より水上署への通報によると大連港東港口より沿ひ北五百米の地點で戎克が遭難してゐるさいふので、同署では直に署の[illegible]丸にて救助に赴いたが既に救助戎克により乘組員一同は救ひあげられてゐた、同戎克は旅順管内双島灣より大連港へ[illegible]して來たものだが、十日午後十時ごろ折柄の時化に遭ひ逃のため二進も三進も動かなくなつてゐたもので、積荷は雜貨にのあげ大破損し數千圓の損害、同戎克は營口浪速宮內陳嘯會社[illegible]盛興(三)並びに船長王德來(三)で外五名が乘込んでゐたものである

田中家の不幸

元大連取引所長田中喜介氏次男篤生君(一七)は療養中のところ藥石効なく十一日午後一時五十五分遂に死去した、告別式は市內濱町明照寺で十三日午後三時から執行する

暖房設備一齊調査

小崗子署で十一日の防火デーを

海の唄（二一〇）

仲木貞一作　林唯一畫

秋の訪れ（四）

「やあ、隨分久しぶりだつたね」さ、懸揚に笑ひながら這入つて來たのは、由井伯爵だつた。

夫人は、直ぐ起ち上つて――「お早くおかへりでございましたね――」と云ふさ、稱雄も椅子から離れて默禮そのまゝに默禮をした。

伯爵は、相變らず輕い親みのある調子で遠慮勝な稱雄を椅子にかけるやうに奬めた。

稱雄も、以前のやうにおどおどしない態度を見せて、馴れ馴れしく椅子に腰を下ろした。

血色のいゝ伯爵の顏に、例の香高い葉卷がよく調和されて、稱雄は、暫くぶりでブルジョア趣味に醉はされた。

「さうですね、その後は……」

さ、云つたが、また、直に

「いや、御態はおめでたう……君、非常な努力だつたね」

さ、莞爾さした顏が、稱雄の視線を遮つた。

稱雄は心配りするやうな心を抑へながら、また、一つ輕く聰を下げるさ、默つてゐたが、ちよつさ夫人の方へ視線を變へて

「御前は、今年は何も御出品になりませんので……」

「はッはッは……みんなに同じやうなことを訊かれるね。いや、今年は實は一つうんさ大きいものを出さうかさ考へてゐたんだがね……失敗つて、さいふ譯でもないが、まあ途中で出來なくなつて了つたのさ。此の賦さんが病氣したもんで、ね」

さ、伯爵は、出品出來なかつた責任を夫人の方へ轉換して笑つた。

「あら、酷いこさを……私のせいに遊ばして……」

「はッはッはゝゝゝまあ、さう眞正面にならなくても可いでせう……はッはッは」

伯爵さ夫人は、ちよつさ睨れのやうに言ひ合つて、わざさらしく笑つて見せた。

稱雄も靜かに笑つてゐたが、何故か、味氣ないやうな感情が、胸に押し寄せて來るのを覺えた。

稱雄は、伯爵の這入つてくる前に夫人へ「背景かげ」を拾さ出した動機を話したいさ思つてゐた氣持ちを、今、自分の眼前で現實にあらはれた伯爵さ夫人さの温かい距離のない愛情を見せられて、ふさ京子さ月枝のことを思ひ出さずにはゐられなくなつた。

稱雄が急に憂鬱症にかゝつたさ見るさ、伯爵は、察したやうに

「秋月君！」

さ、呼びかけた。

稱雄は、はつさして顏を上げるさ、夫人の姿は、もう其室には見えなかつた。

「……」

稱雄は「何の御用ですか？」さ視線にだけ云はせて、おだやかに伯爵の顏をうかゞつた。

「秋月君！」

再び、伯爵の呼びかけの言葉が稱雄の耳朶を打つた。

「ねえ、君は知つてますか？あの青島にゐる！奴さいふ藝者のこさを……」

さ、云はれて、それが自分に何の關心を持たせるのかさ思ふさ、からかひ半分に云ふのではないかさ云つた、反感めいた視線を伯爵へ自然さ向けて了つた。そして

「は？……何のことでございます？」

さ、云つた。

「矢張、君は知らないのだね……青島から隨張便りはないのかね？」

「青島ですつて？……別に私は青島には知人もなければ、親類もございませんもの……」

「は……ッは……ちや、此處で私から話して上げなければなるまい。いゝかね……それは非常にいゝ話なんだよ。君、先づおこり給へ、はッ……はッ」

伯爵は、一人で何かを呑み込んでゐるらしく、かう面白さうに云ふのが、何さなく稱雄には不愉快な苛立しさを感じさせられた。

滿日俳壇募集規定

次回課題「行く秋」「冬めく」

各別紙▲句數無制限▲用紙半紙▲住所雅號を記すこさ▲締切十一月十五日▲封筒に滿日俳句さ明記▲原稿送り先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

大阪商船出帆

大連汽船出帆

大連汽船株式會社

永和公司

深山兄弟商會

高橋汽船大連出帆

松浦汽船株式會社

日清汽船大連出帆

國際運輸株式會社大連支店

阿波共同汽船

阿波國共同汽船會社大連支店

日本郵船出帆

近海郵船大連出帆

日本郵船株式會社大連出張所

朝鮮郵船大連出帆

丸二商會

島谷汽船大連出帆

大三商會

滿洲日報 夕刊 十一月十一日

豫算の難局を切拔け更に新たなる政策へ

折衝を重ねた明年度豫算 本日の閣議で決定

【東京特電十一日發】明年度一般會計豫算は大藏省と各省との交渉終了したので十一日午後四時半から臨時閣議で正式に審議決定することになつたが、大藏省主計局ではこれにつき十一日午前中計數整理を行つた結果豫算總額は大體十四億二千六百萬圓を示した、右は陸海軍豫算を始め各省との間に頻りに折衝を重ねた結果漸く到達した數字であるから閣議で多少の復活要求があるにしてもこの上さう頑強に復活要求を迫る閣僚もなかろうべく從つて閣議は議論百出するやうなことはあるまいと見られてゐる、かくて軍令部、軍事參議會、樞密院などいろ／＼の難關を突破して來た政府は最後に殘された明年度豫算編成についても一時は非常な難局に立つたもの、遂に無事切拔けて次の對策に移り得ることになる模樣である

當面の方針聲明

濱口總理の名を以て 一般民心の安定を圖る

【東京特電十日發】政府は今回の明年度豫算編成の經過、財政の現狀、一般經濟界不安の實情などに鑑みこの際政府の財政基礎確立、この不況時代に處する當局の方針などを力説して一般民心の安定を圖るため、閣議終了後適當の時期に濱口總理の名を以て何等かの形式に依りこれらに關する聲明を發表することになつてゐるが明年度豫算は近年稀有の緊縮豫算であるのみならず、例の海軍補充計畫と減税の問題が一般財政と關聯して頗る重大視されてをり、殊に現下の不況打開に對する政府の抱負、近く實行に着手すべしと云はれてゐる行政、税制の整理等に就いても一般に注目されて居る折柄相當各方面に期待されるであらう

藏相の減税方針

種目、營業收益税、地租、織物消費税 時期、昭和七年一月一日

【東京十一日發電通】海軍補充計畫の決定と共に公約の減税額も一億三千四百萬圓と決定されたので井上藏相は直に主税局に命じて減税の調査に着手せしめたが井上藏相の抱く減税方針は大要左の如くである

減税種目

一、營業收益税　現在の法人三分六厘個人二分八厘を四厘乃至六厘方引下げ同時に民政黨の主張たる免税點四百圓を八百圓に引下ぐることも調査してゐるがこれは地租との均衡及び金額の點を考慮して實行如何を決定する

二、地租　地租條例を改正して賃貸價格に依る地租法を制定すると共に税率を前回の四分五厘を四分或は夫れ以下に引下げる、しかも地租に就ては免税點は問題にならぬやうである

三、織物消費税　中産階級以下の需要品たる綿織、毛綿の混織を免税する方針で具體的方法を調査してゐる

四、砂糖消費税　各種砂糖の内黑糖白糖等の一、二を選んで出來れば減税する方針なるも主力を地租、營業收益税の兩者に置いてゐるので恐らく砂糖迄は手が及ばぬものと見られる

減税時期

明年度は金額は僅か九百餘萬圓に過ぎないので實施時期を納期の關係よりして金額が九[illegible]圓になるやう算定して定める筈であるが多分昭和七年一月一日より施行することになる模樣である

地租は賃貸價格標準を改めた結果田畑は著るしく輕減され宅地租は現在より増額される筈である

十一日の閣議には減税の具體的報告の運びには至らぬと云ふ、而して調査は調査會を設くることなく大藏省主税局で擔當し內務、農林省との關係事項は關係官參集して案を練り今月末迄に成案を作る豫定である

方本仁氏駐奉 中央代表として

吳鐵城、張羣氏等が既に去る七日張學良氏と共に離奉したので今後方本仁氏が中央代表として奉天に常駐することゝなり本月末來奉する筈である(奉天電話)

孫文の誕生日

本十二日は孫文氏の誕生日に當るので省政府は祝典を擧げるが各官[illegible]

軍縮準備委員會

目指す陸海空軍の制限

[illegible]

社頭雪　けさ大連神社で

河北轉任續出

【ハルビン特電十一日發】[illegible]

外交顧問任命

[illegible]奉天交渉署長高濤和…に顧問に任命した(奉天電話)

鮮人共産黨員 保衛團と交戰

【ハルビン特電十一日發】東滿東[illegible]丹江流域の寧古塔を中心に武裝した鮮人共産黨が集團し鮮人保衛團と交戰し二名戰死、一名重傷を受けたが、近く寧古塔を逆襲するといふので騷いでゐる

十月革命記念で鮮人共産黨は一層積極的に活動せんとしてゐるとの情報があつた

走馬燈

蠅を飲む將軍　犀生

[illegible]

國民黨の全體會議

東北の首腦張氏を加へ 愈々十二日から開く

【上海特電十日發】國民黨第四次中央執行全體會議は愈々十二日より[illegible]して第一次編遣會議の不結果を[illegible]し究めて熱心に討議するであらう

決定せる主なる議題

一、第四次全國代表大會を三月以內に召集し同會議に於て訓政時期の約法制定、國民會議召集等[illegible]

[illegible]

海員工業聯合會 不穩でない

當局もホツと一安心 海員の入會强要問題

[illegible]

大連市參事會員 けふ辭表を提出す

規則改正意見を尊重

[illegible]

豫想される後任者の顏觸れ

[illegible]

露支正式會議再開未だし

張氏赴寧して協議後

[illegible]

蔣介石氏歸京

[illegible]

軍用土地の處分に赴滬

[illegible]

簡易保險成績

[illegible]

炭礦部豫算 本日中決定

[illegible]

全國殘存米 五百七十萬石

[illegible]

關東州果樹組合理事會

[illegible]

奉天丸入港遲る

[illegible]

大觀小觀

[illegible]

満洲日報

社說

哈府議定書 果して不平等か

南京政府の哈府議定書否認は益々鮮明となり遂に右協約締結の任に當つた蔡運升氏および露支紛爭中、對露交渉の衝に立つた朱紹陽氏の逮捕命令を出すなど殆ど常識を以て律し難い、尤も右兩氏の逮捕命令はこのほど撤回したが、同時に哈府議定書否認の方針には依然として變りがないとのことである。これを以て觀ると南京政府が飽くまで哈府議定書を基礎とする兩國協定を拒否せんとする意向が明かである。而してその主張が公平なる立場に立つて平等なる協約締結にありとすれば一見、同情に値するが顧みてこれが支那一流の曖昧手段で[illegible]の目をくらまし、かつ美名を捕へて[illegible]內治策に利用し軍閥爭鬪の具に供せんとするものであるとすれば國際慣例上、看過すべからざる暴擧を敢てするものである。

哈府議定書は玆に繰り返すまでもなく東支鐵道問題を中心として支那が不法な暴行を用ひて露國と紛爭を惹起し、之が善後策として締結せられたものである。ソウエート側シマノフスキー、支那側蔡運升氏を代表として交渉し全文十ケ條から成り、第一條には東支鐵道の原狀回復、第二條には被逮捕者解放、第三條には舊從業員の復活、第四條には白系露軍および使嗾者取締り、第五條には完全なる外交および領事館の不可侵權尊重、第六條には經濟機關の相互復活、第七條には協定および利益に關する保障および運奉、第八條には軍隊撤退、第九條には協定會議、第十條には効力發生が規定されて[illegible]

張學良氏昨日南京着 直ちに蔣氏と會見す
本日よりの全體會議に出席 適宜重要問題を協議

【南京特電十一日發】張學良氏の赴寧は果して實現されるかどうか各方面から疑はれてゐたが去る七日夜奉天を出發、八日天津に到着十日天津を出發、津浦線にて南下し本日午前十一時ごろ夫人同伴、吳鐵城、張群氏及び幕僚多數を從へて特別列車にて浦口に到着した、張氏一行はランチにて下關に上陸直ちに入京した、張氏は午後蔣介石氏を訪問し挨拶をかねてこゝに一劃期的な第一回の會見を遂げたが更に明日より開會される第四次中央執行委員會全體會議に列席する筈で軍隊配置、對露交渉、黨部抑制等に關する重要問題の協議は全體會議中と雖も適宜行はれる筈である【寫眞上蔣介石氏、下張學良氏】

對日問題の對策
上海方面で傳へらる 張氏入京の目的

【上海特電十一日發】張學良氏は本日午前浦口に到着直に南京に入つた、確實なる情報によれば學良氏の南京入りの目的は

一、對日問題
二、對露問題
三、閻、馮兩氏處理問題
四、國民黨部の問題
五、中央軍北の軍[illegible]問題

の五ッであるといはれてゐる、第三、四、五の問題に關しては南京奉天兩派の間に相當の問題も起るであらうが第一、二の問題では兩者の意見一致すべく、殊に第一の對日問題に關しては學良氏は奉天出發の際英國領事との會見にて重大なる示唆を受けたこと確實であつてこのたびの南京入りに當つても親日派の隱れなく又日本人の顧問もなく日本に就つてかなり重要な問題を含むものと見られてゐる

外債整理會議は圓滿に進行しやう
外國の信用恢復をはかるため 支那誠意を示さん

【東京電報十日發】既電の如く、本年五月調印した日支關稅協定の附屬書に基き、國民政府は愈々十四日から上海で內外債整理會議を開くこととなつたが、我國からは重光代理公使、堀內書記官の外に民間債權者代表として目下同地滯在中の東亞興業の內田支配人が出席する筈であるが更に我が政府は嘱託として前駐支財務官たりし公森興銀理事を渡支參加せしむることになるであらう此度の會議の

目的は 中華民國が列國より負へる無擔保及不確實債務總額約十五億元を整理せんとするにあるが、日、英、佛、白、米諸列國の債權國中我國の債權額は元利金を加へ、約九億三千萬圓の巨額に上り諸債權國の債權額の首位を占めてゐる、而も我國の不確實、無擔保債權所有者は政府を始め二十二會社並に銀行に及んでゐるので、該會議に於ける我が國の立場は最も重要な地位にあるのみならず國內的にも相當影響する所が多い、故に我國と支那の間には前月二十九日の第一回協議會以來懸案

交渉を 重ねる所あつたがその交渉は極めて順調に進み債權整理の方針の如きも大體に於て我[illegible]

陸軍大演習
天皇陛下御統監 十日間の御日程 十二日東京驛御發

【東京十日發電通】天皇陛下には十二日既報の如く陸軍特別大演習御統監の爲め秋色濃かな攝備の野に鑾旗を進められ給ふのであるが、陛下には此の日午前九時十五分東京驛御發車同日午後四時五分名古屋御着、陸軍偕行社に御一泊、十三日午前九時五分名古屋御發車同午後四時五分御着、大本營なる後樂園に御駐輦、十四、五、六と演習御統監十七日午前岡山練兵場にて觀兵式を行はせられ午后賜饗の御事あり引續き山陽高女學院校庭にて岡山、廣島の消防約六千名を御親閲、十八日は岡山縣廳に行幸、十九日岡山、廣島、山口三[illegible]

聖上臨御の下に 觀菊御會
新宿御苑にて催さる

【東京十一日發電通】宮中御苑[illegible]陛下臨御の下に新宿御苑に[illegible]

豫算に對して民政黨聲明
政府の苦心を諒とす

陸軍豫算額
一億八千八百萬圓

軍制改革は經費節約で不能
人員整理も免れまい

第五十九議會 年內の順序

議會召集詔書 本日官報で公布

政府の財界對策
その一端としての金融政策

關東廳明年度豫算を二千萬圓に切詰め
西山部長から政府の方針を報告 本廳では對策考究

鐵道部次長は親米系の巨頭
米國の對支活躍から 黃氏の就任注目さる

北滿特產物の南行突如激減
六パーセントに減る

伯林、上海間の航空路は交渉中
獨逸大使館員語る

撫順炭送炭制限交渉
十日池上氏滿鐵訪問

米收第二回豫想額 六千五百三十萬餘石
第一回に比し百五十萬石減

海運界不況 繋船激增
廿四萬七千噸

米布間に無電營業開始

州內燒酒製造同業組合設立

國境貿易旺盛

軍縮準備委員

外務省辭令

村井總領事 十五日赴任

竹中經理部次長

東京短期銘柄 上場增加認可

輸出信用保證制度實現か

市況(十一日)

株式 內地株鞘 當市強調

大阪三品堅調 當市も堅調

市場電報(十一日)

神戸特產 / 東京株式 / 東京株式(後場) / 大阪株式 / 大阪綿糸 / 大阪期米 / 神戸期米 / 東京期米 / 橫濱生糸

學藝

ロダンの「キッス」で特別室を設ける

日佛藝術品を交換するまで

黒田鵬心氏談

日佛美術を齎らして來連した黒田鵬心氏は日本に於ける西歐美術紹介者並に批評家として既に錚然たる權威者として輝いてゐるが、本展覽會の催しの肝煎役たる滿鐵學務課では黒田氏の來連を機として同氏を中心に在連美術愛好者連による黒田氏歡迎會を六日夜社員俱樂部において開催した、集る者二十餘氏何れも美術を愛し高い鑑賞眼を有する人々のみであつて高雅な雰圍氣を釀しました。左に掲げる一文は同夜黒田鵬心氏が集つた人々の懇により日佛展の濫觴より最近のフランスの畫壇の一齣を座談的に話されたものを出席した記者が漫然と興味に任せて筆記したもの、收錄である

僕は昨年十月に歸朝したのだから僕のフランス美術界從りも少々識が生えてゐると思ひますが、日佛展開催に至るまでの經緯を少しばかりお話しませう。僕の渡佛は日本畫及び工藝品をフランスに紹介するのが目的で、美術品の交換による日佛國交の交驩といふ意味も含まれてゐたのです、フランス美術展は一九二二年始めて農商務省の商品陳列所で行つたので、それはフランスのアマンジヤンを會頭とするシエテナショナルデ・ボザールと農商務省が表立つて交渉してやつたのです。其數年もやらうといふ事になつたのですがアマレジヤンが分立してチエイリーのサロンをつくり又關東震災に遭つて不幸にも立消えになつて了つた、日本に於ける最初の展覽會はデルスニス氏がフランス美術を東洋へ紹介したい、それには東洋の先進國である日本へ紹介するのが一番近道だといふことで、駐日佛國大使クローデル氏が外務省へ奔走して、丁度日本の大使は松井慶次郎子爵だつたので、この問題は黒田清輝子爵も大いに斡旋して下つて農商務省と文部省とを動かして遂に開催することになつた、フランスから來た點數は畫と彫刻とその他の美術品を併せて約五百點、ロダンのものだけでも二十點もあり、從來はロダンの作品一、二點來ても大騷ぎをしたものだが、この時は二十點も、この展覽會は素晴らしい成績で、攝政宮であらせられた今上陛下、各宮樣も御成りになり非常に喜ばれ、展覽した作品も豫想外によく賣れて財政的にも成功しました

◇

震災の翌年にもフランスでは日本はヒドい天災を蒙つていろんな美術品も燒失して淋しいだらうから美術品を送つてやらうといつて、第三回目を開きました、その時有名なロダンの「キッス」が來まして、あれで隨分問題を起し、一躍日佛展の名をポピユラーにして了つた、何しろ彫刻が大きいものだから、會場の眞ン中に飾り付けをした、處が、イザ開會の前夜さなつて警視廳からアレでは風紀を紊すから撤回しろ！と云つて夜中に私の家へ電話で云つて寄越した、そんなことを云つたつてロダンの「キッス」は重量六百貫もあつて送料だけでも一千圓はかゝらうといふ作品だ、今夜になつてソンな事を云はれては困るとスッタモンダと騒着のまゝで竪になつた、新聞も此問題を知つて「キッス」の作品を無闇に騒つてデカデカと書り出したものだから、一層人氣に投じたといふのか開會初日は定刻前から觀覽者が押かけて來た、所轄下谷署では何とかしなければ開會は許可せぬと頑張る、さうく「キッス」を布で卷いてヤット開會許可になり、招待日だけはそれで過ごして後でその廻りをかこみ特別室を設けてそこでやつと實物を見せました、それも仲々警察が喧ましくつて特別室入場者は、一々署名しなくてはならないなどゝいふ突飛な制度を設けさせられたので新聞はますく騒ぎ立てる、從つて觀覽者は多いといふ譯であつた丁度黒田子爵が病中にも拘らず非常に心配して下さつて種々奔走し斡旋つて下さつた、これがために黒田子爵の死をはやめたとも謂はれてゐますが……

◇

フランス美術を日本へ紹介したのが機會になつて今度はフランスへ日本の美術品を持つて來ては什うかといふ話しが持上つて、クローデル大使の後任ド・ビイ大使が又非常に東洋趣味の豊な人で、大變に力瘤を入れてゼヒ日本の美術品をフランスへ入れたいと盡力して、正木美術學校長を委員長に京都から栖鳳、六兵衛兩氏東京から素明、津田兩氏を委員に出してフランスへ送る美術品の選擇を始めた、元來西歐へは日本の浮世繪は弘く紹介されてゐるが、德川の末期から明治、大正にかけての美術品は餘り紹介されてゐないからこの點を考へて、細川侯、帝室博物館、文部省、東京美術學校等から明治、大正の優秀な繪畫を出品して頂いた、それで日本畫百三十點、參考品二十點位が集つたので私が昨年春にそれを攜へて渡佛したのです。そこでこの日本の繪畫及び美術品の展覽會場ですが、フランス政府の好意によつてルクサンブール國立美術館の別館を借り受けることが出來ました、こゝは外國の作品ばかりを蒐めて展覽會を催す場所でコンコルド廣場を見下す高臺にある、會場の廣さは滿日講堂の丁度三倍位はあるのです

丁度日本美術展を開く直前スエーデンの美術展が開かれてゐましたが、これはサッパリ不評判で人氣もなく、入場者も實に寥々たるものでした、だから日本大使館ではこの日本美術もキッと受けないだらうと懸念したのですがこれは心配のしかたが矛盾してゐた、といふのは御承知の通りフランスは繪畫彫刻の本場で西歐美術の總本パリーに集つてゐるスエーデンは美術の點からいへばお百姓さんだ、だから本場のパリーへお上りさんが綺羅を飾つて出掛けたとこで到底パリジヤンの鑑識眼から觀れば飽き足らず食ひ足りない、スエーデン美術展の受けなかつたのはこれが原因だつた、ところで有難かつたのはこの展覽會場を借りるとき會場入口には大きな日章旗と佛國の旗を組み合せて立て、市中には三十本以上も所々の辻々に大きなポールがあるのですがそれに日本の日章旗を掲げる事が出來るこれは只で税金をとつてやらせるそれで、パリーの街々には大きな日本の國旗が飄々として風にひるがへり、これには安大使始め日本人は大に喜んだ、實際こんな愉快な光景でした、兎に角廣告價値で五百パーセントに行き亘つた、こゝで五月蠅いことが起つた、例の藤田嗣治君のポスターを會場入口に掲げた、ところが何處でもよくあることだが藤田君に對する佛畫家の反感も激しいものがあつて、アンチ藤田熱が起つた「藤田は日本美術展を利用したのだ」と酷くさられて了つた、おまけに惡いことには藤田君が出品して呉れた繪が馬鹿に大きかつた、これが又いけなかつた、然し、藤田君はパリにゐる邦人の間では一番よく知られてゐる人で、駐佛日本大使の名は知らなくても藤田君は知つてゐるといふ位だ、兎に角これには少々困つた、折角好意をもつてくれた藤田君に對して反つて迷惑を及ぼした感があつて氣の毒に思つた

◇

さて六月一日から愈々開くとなつて展覽準備に着手したが僕は日本畫は西洋畫と違つて感じが弱いのだから二段陳列法にしたいとその方法を執り初めた、ところがこの美術館の館長デザロワ氏が反對した「日本畫は靜かな場所で心ゆくまで味了する樣に書かれた繪だ、だから二段陳列にしないで一段陳列にした方が感じが出る」といふのです、この人はこの方面に一識ある人でこの展覽會の委員だからこの人とは爭へない、だから一段陳列法にした、開會當日は頗る盛大なもので安大使がフランスの大統領を案內し、大使夫人や在住邦人は婦人も皆日本服がいいといふので私達も和服を着た、これも人氣の一つで頗る藝術的だと評判となつて新聞で盛に褒めてくれた、新聞記事について面白く感じたのは日本展のことはフランスの各新聞で批評入りで麗々しく書きたてゝくれたが、七月號の美術雜誌は勿論他の一般的なジャーナルも一齊に書き立てゝ呉れたことで日本の新聞だと他の新聞が先に出した事は全然默殺するか或は小さく扱ふといふ一種の癖が共通的にあるがフランスの雜誌や新聞にはそれがない樣だつた、私は歸朝してからこれらの新聞雜誌の日本展に關して關係者に記事を蒐めて翻譯して關係者に記念として配付しました、さて展覽會の景氣は豫想外によく工藝品一に對し繪畫三の割合で賣約となりました、日本と違つた傾向として面白いと感じたのは例へば東京あたりの展覽會だと最初の日曜日に大抵賣れるもの丶九割位は決つて了ふ、然しフランスではこれと違つて最初の日から終り近い間際なくボツボツ賣れる、で結局日本畫は八十點ほど賣れた、開會して一週間程してからルクサンブール美術館買上委員が來て六點ほど買上げてくれた、川合玉堂、橋本關雪、堀、松岡映丘、土田麥僊氏等のものであつた、入場者は毎日五百人を超え、最初の日曜日などは二千人以上の入場者があつた、尤もこの樣に入場者成績のよかつたのは一つはサロンのシーズンが過ぎて一般に見終つた後だつた所爲もあり、會場は小さかつたが日本の作品だけで開いて充分日本趣味を發揮したのが効を奏げる原因でもあつた、日本美術品に對するフランスの鑑賞家の批評は一言にしていへば「沙漠でオアシスに遭つたやうだ」といふのに一致してゐた、これは油繪ばかりの强烈なのに目障きたフランス人の見方としては誠に妥當な見方で、實際高雅な、本畫の中に常にオアシスの樣なゆかしいやはらかな感じを抱いたのだらうと思はれます

◇

好評を博した繪は小動物と風俗的な畫及び風俗畫が多かつた、小動物の好きなフランス人がそれの描かれた畫を好むのは自然で、猫や、鳩や、鷄、犬等の畫を非常に喜んだ。裝飾風な畫は日本畫の繪の面白さや典雅で豐麗な色彩にアトラクションを感じる外、日本へ遊んだ人々は曾遊の懷しさを覺えて日本畫を買ふ——思ひ出を購ふといつたやうな氣持で買ふ人も多かつた。玄人筋では枯淡な墨繪を喜んだやうで、これは大分センセーションを起した、繪に比較すると工藝品は餘り受けなかつた、陶器はフランスにもいゝものがある、殊にブロンズ製作品は暗い調子がフランス人の趣味に合はない、漆器は非常に好評を博したが、漆器はフランスでは出來ない、織品も評判が良かつた、竹細工の佳いものは餘り本趣味で流行の違ふものは餘りフランス人にも判らなかつた樣だ、尤も値段も高い、何の變哲もない樣な竹籠で百圓もする、だから竹細工は賣れなかつた、そこで日本展の會期中の收入は五十五萬フランザツと五萬圓餘り、入場者總數三萬餘人と算して頗る盛況であつた、今度の日展の繪畫や工藝品もその時に集めたものです。

蓬萊山水 岩田淡洋氏筆

（十一月二十二、三兩日滿日講堂で展覽會開催）

全滿圖書館の横顔（伏見臺圖書館）

お次は伏見臺圖書館にカメラを向ける、この圖書館はもと電氣遊園圖書館と稱して、バラック建ての貧弱な一棟が今の音樂堂の上方にあつたのであるが、昭和三年十二月に現在の新館が竣工すると同時に伏見臺圖書館と改稱された、此の圖書館は學生の參考書に重點が置かれ、それに一般向きの通俗娛樂書、教育關係の書籍の大半を占めてゐる、其の他兒童圖書も少くなく、連鎖街を控へてゐる關係上將來は商業向きのものも備へる意向だとうである、場所がらだけに日曜などは子供達が押しかけてゐる、閱覽者は一般市民が多く、閱覽室の收容人員は約三十五六人で一日の平均閱覽者は百二三十名ところ、毎月三十錢の會費を納めてゐる會員には館外へ出が出來る外電話でも無料通門が出來ることになつてゐる

ラヂオ英語講座 講師 上村又一

Why Play is the most important single factor in your child's life

(3)

Barefoot Freedom
without Barefoot Risks

In Peds's you have the perfect play shoe. They are designed and built as no other play shoes are. They have light-weight porous tops, so active feet can breathe. They have arch and ankle supports and "Feltex" insoles. Many styles have soles especially planned for ease and speed in running. Many have extra reinforce-ments at toes and ankles.

In fact, Peds gove barefoot skill and freedom without barefoot risks of injury and infection.

Physicians and gymnasts have for years recommended Peds because of all these desirable qualities

So, as your contribution to your children's play, take them to your favorite shoe dealer and have them fitted in the styles of Peds best suited to their strenuous activities. Peds come in over thirty styles, so your choice will be wide.

(The End)

婦人雜誌界展望

最近の傾向を語る（下）

松岡鐵枝

最後は（興味的）は或ひは「興味ある思想的」な婦人公論と婦人畫報であるが之は一般に讀まれては居るもの丶最も高級な雜誌としてインテリ婦人を多く讀者に持つ中央公論社發行の婦人公論は近來とみに讀者を增加し今や「婦人公論時代」を形造りつゝある。主として社會批判に重きを置き、從つて常に興味ある問題を選擇して

くれる。確に婦人雜誌中の白眉であらう。一寸した片言にも實に洗練されたシックな感じが溢れ、良い意味のモダン派で家庭的な雜誌に比べるとずつと自由な立場を持つ。たとへば或種の社會問題を取扱ふにしても前者は飽くまでも從來の道德の尺度にあてはめて批判しやうとするが、後者はもつと敏捷な近代人の心理の上から觀察しやうと努める。然しその割に文藝欄に一向新味のないのはどうした譯か？それから餘り目立たぬが山川菊榮女史が毎月內外時評をやつて居る。之は他の雜誌に見られぬ所で、女史はその主義とする社會民主の立場から論じて居られるから時々は偏見だと思はれる節もないではないが、流石に定評ある女流評論家だけあつて論旨も文體もしつかりしたもの、駈出しの思想家など足元にもよせつけぬ。だがこゝも此の數年來著るしく俗化して來て料理裁縫等を多く加へて來た、つまり營業策として普遍化して來たのだがそれも決して惡くはないが婦人公論の持つ初夏の果物の如き新鮮さは失つて欲しくないと思ふ。

所が今まで可成り鮮明な態度を持つて居た中央公論が、近來俄に急激な左傾思想に轉向して來たと同時に婦人公論も次第に同一步調を取り出した。然しそのどちらも斯かる思潮を時代の反映として學究的に理論的に迎へるのみで一段高き雜誌であるといふ誇りを捨てないから、他の無産派雜誌のやうにあくどい宣傳ぶりはやらない。

婦人畫報は相變らず上流階級の家庭雜誌であるが、內容はどうして却々充實して來た。常に時代のトップを切らうといきごんで居るだけに總てに新しくグンく大衆に割込んで居る。內部は婦人公論と大體同樣で各方面の興味ある話題を網羅し、それで居て上品さを忘れずスマートな實に氣持のよい雜誌である。

かくして私は各々に就いて其の特色を不十分ながら述べた而して之等雜誌企業者は各々其の立場は異るにしても全然に讀者獲得策として如何なる讀物を選んで居るか？換言すれば總體に近來如何なる傾向が現はれて來たか？

第一映畫及び映畫俳優に關する記事に指を折らねばならない、映畫はスポーツと共に近代人には離すべからざる趣味否趣味以上のものとして深く生活に浸み込んで居る。路上に戲れる兒童の口から映畫の名を聞かされる時代である。こゝに目をつけぬ程雜誌企業者は馬鹿ではない。總る映畫ものを取入れ、尙其上に俳優の身邊記事をのせた主婦の友が「女優情史」と銘打つて先鞭をつけたが之は實に當つたもので隨分讀者を喜ばした。そこで他の雜誌でも追々之と類似のもので書き初める樣になつた。

第二には左翼的記事の掲載で之は實に驚くべき速さで廣まつた。アメリカニズムとボルシエビズムとは現世界を支配する二大潮流であつて、總ての樣式がどしくアメリカイズされて行く一方、ボルシエビズムがそれに劣らぬ勢ひで侵入して居る現狀にあつては、婦人雜誌と雖も其の圏外に置かれる筈はない。婦人倶樂部を除く他の雜誌の文藝欄は、悉く肯定にしろ、否定にしろプロ・イデオロギーを盛つた小說が獵頭し、總然たるプロ作家は云はずもがな、畑違ひのブル作家までが一部分でも爭議ものを題材とした作品を撰ぶと云ふ有樣。だがこれ等は決してアジる程度のものではなく、社會の動きに敏感な經營者が一時の企業として時流に棹さした一時の流行に過ぎないが、それにしても男性と違つて女性は特別要求も期待もせぬのに（いづれ來たるべき要求を見越したのではあるが）雜誌自らが男子雜誌の氣勢に煽られて自己本來の目的と和離する嫌ある傾向を作るのは、如何に營業策とは云へ餘り好ましい事ではない。之は近松秋江氏も述べられた樣に現今新聞雜誌界一般の傾向であつて婦人雜誌のみせむべきではない。が大體男性雜誌は社會の氣配に動かされ、婦人雜誌はそれ以上に女性をリードする、第三には記事がグッと實用的になつた事だ。之も現下の深刻なる不況時代の現はれとも見るべく、以前の樣に數千圓の懸賞

の指導、之等を書いて居たのではいつまでも少數の階級の御用雜誌に留まるのみで經營者にとつては損な拙劣なやり方と云はねばならぬ。そこですつかり大衆化して一人前十錢の晝食料理も出て來た譯だが、之は經營者にも讀者にも全く結構な事だと思ふ。

今日の婦人雜誌は大體かゝる傾向を有して居る樣だ。明日の婦人雜誌はどう云ふ傾向を辿るか誠に興味深い物であらう。

これまで述べ來つたものは總てリアリスティックに極端的に或部分したのであつて只戰に婦人雜誌の內容を羅列したに過ぎないが、之をもつて他の種々なる方面から觀察したならばきつと面白い結果が出來るであらうと私は思ふのである。（完）

シ博士の研究

ノーベル醫學賞受賞者

衞研細菌科長 安東博士談

千九百三十年度ノーベル醫學賞受賞者に決定したロックフエラー研究所カール・ランド・シユタイナー博士に就き滿鐵衞生研究所細菌科長安東洪次博士は語る

詳しいことは知らぬが博士はロックフエラー研究所十三人のメンバー（ロックフエラーの會員の階級は五級ありメンバーは最上位）中の一人で目下病理細菌部長の要職にある、博士が最初に名をあげたのは千九百四年で同年かの有名な「人間の血液には四種類ある」といふ研究を發表し、裁判、輸血、および人類學的方面に非常な貢獻を遂げたその後種々なる方面に研究をつゞけてゐたが、その中でも血液の化學的構造と免疫元性」についての發見はその最も大きなもので、本研究において博士は從來血液の特異性が不分明であつたのを簡單な化學的結合によつて決ることを證明した、卽ち驅とか人間とかあらゆる動物の血精にアゾ化合物をくつつけると各動物の特異性は消滅して皆一つの鮮さなることを發見したその他にも小さいことは隨分たくさんの發見もあるが、もしノーベル賞をもらつたとすれば恐らく以上の二つではなからうかと思ふ

ランドシユタイナー博士は千八百六十八年六月オーストリヤの首都ウインナに生れ千九百九年より千九百十九年までウインナ大學の病理學教授の職にあり千九百廿二年以來ロックフエラー醫學研究所員として今日に至る免疫學および細菌學の大家である

埠頭圖書館 浮世繪展

參考書も出品

埠頭圖書館では十一日から十二日にかけて兩日間浮世繪展覽會を開催してゐるが、浮世繪版畫の部には葛飾北齋の漫畫、歌舞伎役者繪、日本風俗畫、豐國の浮世繪、北齋の富嶽三十六景、千代田之大奥その他錦繪時代にある浮世繪多數を陳列し、これが解說に參考書として約二十種の書籍を展示し洋書部も亦和漢洋約二十餘種の畫帖、複製畫集を蒐めて展覽し參考書も二十餘冊を出品して廣く一般の觀覽に供してゐるが、美術の秋を飾る展覽會として滿日社講堂で開かれたフランス展を觀賞した人々にとつて興趣深い展覽會だと推稱されてゐる

燈下餘談

大連商業學校では文學愛好の先生が中心となつて文學同好會を組織したが會員の創作發表及月二回の文學講座を開いてゐる ▼八九兩日日本橋圖書館で開かれた古本交換會には藏書家の垂涎を禁じ得ないやうな珍本も少くなかつたが▼全體の高いものではブリタニカ大英百科辭典（百二十圓）が陳列に先立つて旅順高女が買ひ取り本草綱目は大連醫院の園田良之助氏が二十五圓を投げ出して買つて行つた▼兩日の來觀者は約五百名位であつたが藏書家の增田金州民政署長は三度も來て三度ともしこたま買ひ込んで行き石村大連支局長が二日目の午後にやつて來て「欲しい本がもうなく

旅順

激浪に浚はれ魚釣り溺死
夏家河子驛の保線工長

滿鐵旅順線夏家河子驛保線工長山本傳作（五二）は八日夜平素の釣場所である牧城驛海岸二つ山下に赴きチヌ釣中、九日夜半の突風で激浪の爲め足をさらはれ遂に溺死した家族は夫人の他二男二女あり、長男は目下大連商業五年生で何時も釣に出掛ると一日位は歸宅せぬため氣にも留めずにゐたが、翌朝に至るも歸宅せぬので騒ぎの餘り十日早朝現場附近を捜査中、十日午後四時岩の中に死體が打上げられてゐたのを發見したので旅順警察署より直に係官が檢視に赴いた

れ白玉山納骨祠に參拜團旅の揭揚皇居遙拜の後高橋校長より一場の訓話ありラヂオ體操を行ひ一同元氣に下山し渙發記念式を行つた

擬餌用鯖漕釣
好成績

邦人の旅順漁業者中大平田中木野村高崎の諸氏は本年七月頃より柏嵐子沖を中心として小型發動機船に依る擬餌用の鯖漕釣を開始せるが相當の好成績にて將來小資本を投じ努力するに於ては可なり有望なりと云はれてゐる、因に同漁撈は朝夕二回行はれるのであると

津村家の不幸

水師營公學堂教諭津村富夫人テツ女史は九日午前十時過ぎ勝手元に於て突然打倒れたので直ちに手當を加へたが同三十分遂に逝去した原因は心臓痲痺らしいと

十月中の輸出貨物

旅順民政署管内に於ける十月中の輸出貨物に對して證明を與へたる物は左の如し

品名	單位	件數	數量	價格
生糸	匁	三	六二、八六五	三六、五〇〇
繭	貫	二	三六	一、三三〇
雞（生）	羽	七	四八、一五〇	五、三三八
同鹽漬	同	一	八、一〇〇	二四三
鶏肉	同	一	一〇	三
豚	同	一	二八〇	二八
同其他	同	一	三三〇	二四
綿織物 久留米絣	反	一	二一〇	四四〇
苹果	貫	一	三二二	二八六
塗料	ポンド	一	一、五〇〇	一〇〇
合計		二二		五四、一三三

旅順苹果原證明

十月における名物旅順苹果の原地證明を與へた數は左の如くであつた

仕向地	件數	價格	數量
東京	四	一五三、四〇〇	一九二貫
横濱	一	九二、〇〇〇	九二
福島	一	四、〇〇〇	八
熊本	一	九、六〇〇	八
福岡	一	三、五〇〇	七
吳	一	三、〇〇〇	四
京城	一	四、四〇〇	四
臺灣	一	三、二五〇	五
計	一一	一七三、一五〇	三三〇

空腹で保護願

縣籍神戸市上水笠、現住所不定船員清吉三男熊造（三〇）は數日前來滿大連より徒歩にて八日日午後三時過ぎ水師營派出所まで來たが、所持金もなく空腹のため遂に保護願を申出たので一應本署に送り目下保護を加へてゐる

法院便り

十日旅順高等法院覆審部にては高井裁判長唯有野部、森田陪席岡檢察官立會▲同岡本吉次郎に對しては原審通り懲役四月罰金三十圓の言渡しあり▲賭博大羽豐治、中澤松男に對しては事實審理を遂げ相川辯護人の無罪辯論あり言渡しは十七日▲麻醉藥取締違反樋口彌三郎及び詐欺王新福兩名は職權で期日變更次回未定▲其他民事口頭辯論數件あつた

傳染病發生

▲大津町三一　公學堂教諭家族佐々木武郎君（一二）九日猩紅熱と診斷
▲西町三三　料理店一力内佐々木マスエ孃（一三）九日パラチブスと診斷
▲千歳町　蛟寮内石川軍吉氏（二六）九日腸チブスと診斷
▲高崎町七ノ一　關東廳屬家族高田隆哉君（七）九日ヂフテリヤと診斷

死んだ人

▲佐倉町三ノ二　官吏吉村義盛氏長女和子孃（四）九日死去
▲月見町五　軍屬渡邊岩作氏長男孝義君（一）八日同上

黄金臺

旅順第二小學校では豫て校舎の増築中なりしところ今回竣工したので來る十二日午前九時から披露を兼ね新講堂に於て兒童の學藝會を開催多數父兄の來觀を乞ふと

◇

旅順高等女學校學友會では來五日午前九時から修學旅行談を後一時からは父兄を招待し學藝會を開催する由

◇

旅順憲兵分隊に於て本月一日より同行つてゐた補助憲兵三十九名に對しては十日午前十一時より同隊に於て卒業式を行つた

菊花
後樂園の今が見ごろ

後樂園における菊花は二三日前の暖氣つゞきで一齊にその勢ひを増し妍を競ふその花盛りは實に美事なもので、關東廳の正午休みにはモガ、モボ連を始め市中家族連の觀覽者心ゆく迄賞美してゐるが、去る一日から三日間を觀覽日と定めた時には寒氣の爲花の盛りには早かつたので此花盛りに園藝家は見直す必要があらうと

精神作興詔勅渙發記念日
旅順第一小學校の祝賀

十一月十日は去る大正十二年畏くも精神作興詔勅渙發の記念日に相當するを以て旅順第一小學校ではこの日午前六時三十分より同校兒童は高橋校長以下各訓導に引率さ

遼陽

某營長の息子自轉車を盗廻る
遼陽署に逮捕さる

元奉天東北陸軍の某營長の息子宋國君（二〇）は遼陽第一民立中學の徒と稱して居るが不素手癖が惡くて年上の史貴資（二三）と共謀して昨年夏以來遼陽附屬地の自轉車約十五輛を竊取城内及び近の支那人に賣飛ばした事實發覺し去廿七日滿鐵警察遼陽署の私服に取押へられ取調べの結果事實明白身柄は十日支那官憲に引渡された

高等科試驗

關東廳學務局の高等科試驗に遼陽附屬の應試者十六名に對し筆記試驗は十日午前八時から署に行はれ長山遼陽署長及び菊池警部、鞍山西内警部補が[illegible]

永井郁子歌演

歌壇の明星永井郁子女史は十夜遼陽小學校講堂に於て滿[illegible]

明日の日本海軍
太平洋作戰の秘策は？
【五】

米國艦隊の日本艦隊に懸つてとるであらうとされる「艦隊隊」の隊形とはどんなものであるか。

戰艦を中心として、說明すれば、主力艦隊を中心として、文字通り輪形を描いて前方に巡洋艦隊を一列横隊に並べ（後艦は潜水艦の襲撃に備へる爲に二列横隊となる）左右兩側にも同じく巡洋艦隊を配し、その周圍をば、更に驅逐艦巡洋艦隊、驅逐艦隊をもつて取り

驅逐艦の潜水艦の襲撃を警戒しつゝ進行するのである。

かうして米國は、一朝有事の際にはその海軍の全勢力を擧げて、西太平洋に殺到し來らんとするのである。壯觀は壯觀であるが、これを迎へ擊つべき日本海軍にとつては、まさしく有史以來の大艦隊を見ゆるものでなくてはならぬ。

× ×

このことは米國海軍にとつても

[illegible]

高等科研究會
開原

高等科研究會
十二日開原小學校で

高等科研究會は既報の通り十二日開原小學校に於て開催する事となり瓦房店、大石橋、營口、本溪湖、鐵嶺、公主嶺、ハルビンの小學校長及び高等科擔任教師並に滿鐵沿線各小學校訓導有志二十餘名集會し左記により開催すると

▲午前九時より十二時迄　實地授業研究
▲午後一時より三時迄　批評會及び研究發表
▲午後三時より四時迄　協議會
開原小學校の研究發表は左の通りであると

一、實生活よりの算術指導の實際　河野訓導
一、自治指導に就て　三好訓導
一、本校の職業科　關訓導
一、高等科の地理教育　吉村訓導
一、本校教育の現狀　永野校長

小關範士來開

關東廳警官練習所武道教師小關範士安齋五段は九日午前十時より滿鐵倶樂部道場に於て來會者四十餘名に夫々稽古を爲した又警官の試合並に警官と憲兵の試合を行つた後小關範士の劍道に關する講話あり正午頃終了したが斯道啓發に實に有益な會であつた

召集事務檢閱

關東軍司令部兵事主任高野中佐は十二日午後五時五十三分着列車にて來開一泊の上翌十三日午前八時より開原警察署兵事係に於て召集事務の檢閱をなし同日午前十一時四十七分發急行列車にて鐵嶺に向ふ豫定であると

小關劍道範士

關東廳警務局劍道師範小關範士は十六日安齋教師を隨へ來遼振武館に於て署員に猛稽古を授け一泊の上

人事

▲伊澤信一氏（軍人後援會主事）は軍隊及警察官慰問の爲め去る七日來遼金一封を警察署員に贈呈[illegible]

鞍山

競り聲も勇しく市場會社初開市
十日午前十時から競り市
賣上げ六百餘圓

吉林

流れ込む山東難民
乞食して歩く

山東省の避難民は此頃又多數流れ込んで來たやうであるが其の大部分は女子供であるのに宿屋に泊る事も出來ず殆ど各戸を乞食して歩いて居るが支那側ではそれを何とも救濟方法を講じない樣である

永井次官の吉林訪問見合せ

永井外務政務次官は八日夜北平を出發し北寧線にて九日午後七時二十分着奉十二日安奉線にて京城に赴く豫定であるので吉林來訪は見合せとなる模樣である

瓦房店

消防演習
來る十五日
終了後懇親會

漸次寒氣の襲來に伴ひ自然火氣を[illegible]

不老不死 仙遊記
（四十四）
竹内克己　淺枝次朗畫

赤い騎兵

赤い服の、重大犯人逮捕の、帝直屬の騎兵が、而も數十人來たといふので一座は色めき渡つた。何故に赤い騎兵が派遣されて來たのだらうか。官吏にとつて赤い騎兵は大の禁物である。

曹巡撫は心のうちに不安と疑を抱きながら、倉皇として自分で司令部へと飛んでいつた。

二總兵官をはじめ各參將も、巡撫の樣子を氣遣ふと同時にめくもの位置を氣に病み、酒を飲む氣にならぬので、辭して歸らうとすると、唯一人胡提督だけは「アハ……總兵官も、みんなも、くことはないよ。

聖上は聡明に渡らせられ、我大官の賢否は總て御承知ぢや。

[illegible]

明治大帝の御銅像

明治大帝御在世の時明治十四年二月より御兎狩、鮎漁など四度行幸を賜つた東京府下南多摩郡多摩村大字連光寺に、かねて御遺徳を讃び奉り記念すべく田中光顯伯を名譽會長とする連光會では、同地に聖蹟記念館を建築中のところこの程落成、同館内には明治大帝が御遊獵の際御愛馬金華山に召させられた御身大の御尊像を奉安し九日午前十一時開館式および除幕式を盛大に舉行した【寫眞は同内の明治大帝御尊像と左から除幕を行なつた田中伯令孫正子孃及び伯の一族】

今朝九時迄回答なくば斷乎學生を處分す
調停の中野次官に對して通告
高田總長の態度強硬

【東京十一日發電通】中野遞信次官の早大紛擾調停が不成立となつたので高田總長は、十一日午前十時中野次官に對し電話を以て調停不成立となつた以上學校側は學生の處分を行ふと通じ諒解を求めて來たので、次官は直に總長を訪ひ十二日學生との會見があるからそれまで處分を待たれ度いと述べたに對し高田總長は十二日午前九時までに回答なき時は調停不成立と見て處分を發表すべしと頗る強硬な態度を示した

野學部の一部學生は十日午後引續き演説會を開きクラス代表委員を招集し
一、文學部臨時復活
一、總務委員の否認
一、自衞團の組織
外十五項目を新たに要求するに決した、一方學校側は午後二時から理事會を開き梶田學長から今迄の經過報告が有つたが理事會は學生大會を正式のものと認めずと回答さる事に決定し先月二十八日各學級の總務委員より提案された授業料三割値下げ外四件の建議案につき協議を凝らした結果、事は學校經營上重大問題なる爲め更に愼重審議して總務委員に回答する事となつた、斯くて學校側が學生大會の決議を無視する事になつた結果問題は一層紛糾を續ける形勢である

學生大會を認めず
學校側の無視に更に紛糾せん

【東京十日發電通】明大騷擾及び

大戰休戰記念日催しは一切中止
國交上惡影響ありと
ドイツ政府からの提議で

【東京十一日發電通】十一月十一日の歐洲大戰休戰記念日は從來聯合國では各種の催しを行つて敵愾心を起す事に努めてゐたが、獨國との國交上面白からぬ影響ありとしてドイツ政府からこの種催し中止を提議し來つたので聯合國側も今年から催し全廢に決つた

健康本位で採用の滿鐵社員
百名中六十七名は達者で勤務
體格檢査の成績良好

滿鐵社員の結核病は他會社に比して殆ご比較にならぬほご高率で、金から年二十六萬餘圓を支給する實狀にあり、社員の健康問題は滿鐵會社にとつて最も重大問題となりつゝあるので、人事課では本年採用の專門學校出身二名について試驗的に嚴重な體格檢査を行ひ健康本位で採用し、その經過を注目してゐたが九月末までの結果は左の通りであつた
全く健康なもの　五六名
齒牙に關する疾病　一一名
その他疾病　一名
右のうち齒牙に關する疾病を除外すれば百人中健康なもの六十七名である、これを從來の例に見るに採用の第一年に於ては平均百人中五名の結核患者を出したのに對して本年は僅一名である、また

懸賞金附で馬賊討伐を獎勵
虚僞の申告者は免職處分に
流石に支那式辦法

支那當局においては馬賊討伐に關し從來種々の辦法を講じ關係軍警を督勵してゐるが多くの場合、消極的の剿匪勵行に流れその効果極めて薄弱なるに鑑み、今回遼寧省警務處長は方針を一變し獎勵辦法を設けて軍警を督勵する事となり、左記の如き賞罰法を定めこの程管下一般に通達した
一、馬賊頭目を逮捕又は射殺したる者には現大洋一千圓を賞與す
一、馬賊を逮捕又は射殺したる者には現大洋五百圓を賞與す
一、討伐のため殉職したる軍警長には弔慰金として遺族に現大洋一千五百圓を給す
一、前同軍警の遺族には現大洋千圓を給與す
右は總て實證に依つて審査すべし
若し賞與を得んがために虚僞の申告を爲したるものは免職處分に附すると（安東電報）

霧社附近に一部隊殘駐
他は漸次撤退

【東京十日發電通】臺灣霧社出動部隊は逐次撤退する旨臺灣軍部から公表されたが、當分全部が平常に歸する見込なきため、萬一を警戒して霧社附近に一部隊を相當長期に亘り殘駐せしむる方針である

ダブルスは山岸志村組優勝

【東京十日發電通】全日本庭球選手權大會ダブルス決勝戰は十日午後一時から早大コートに擧行、慶應山岸、志村組が優勝した
山岸（慶應）志村　六一六、四一六、六一四、六三　布井（神商大）桑原

仲居を毆り訴へらる
狹信の支配人

大連但馬町三三株式會社○○配人阿部憲一氏は元星ケ浦の料亭觀月の仲居であつた市内西公園町一三和

DO・X號
好天を期して愈よ壯途へ

【カルショット（英）十日電通】大飛行艇ドックス號は大西洋横斷飛行旅客ドラモンド、ヘイ夫人外二十名を乘せ午前十一時四十五分アムステルダム發英國本土サザムプトン附近のカルショットに午後三時三十三分安着した。天候良好の日いよいよ壯途につく筈である

今後健康本位で社員を採用することゝならうと

滿洲の質屋營業
利子、流質期限まちまち
關東廳で適法研究中

滿洲における質屋營業は未だ内地の如く法律による取締法を定めたる從來關東廳の一般的營業取締規則にもとづき、その利率、流質期間等すべて各地における質屋組合規約を所轄警察署長がそれぞれ認可して在り恰も現在の滿洲における質屋の規約は一種の公認規約となつてゐるわけで、その利率等も内地では質屋取締法に依り明に廿五錢以下は一ケ月一

各地で利率も一定せず
しかも現在行はれつゝあるその利率は認可制度なるにも拘らず高率で三分最高七分と云つた高率、一ヶ月又その計算法も入質、受質時が月末、月始の場合は一日と雖も何れも一ケ月としての利子を計算する等、近時公設質屋さへ續々實現されつゝある折柄、甚だその社會性上香ばしからぬことが多いとあつて目下關東廳でも將來何等かの適法を案出すべく折角研究中である

神明高女生
けさ八時歸連

【天洲丸無電十一日發電通】予日間にわたり北平、天津の見學を終へた滿上、大平兩教諭引率の神明

市職業紹介所出身者の相互扶助機關を
常磐會を擴張して組織する

大連市職業紹介所では同所で就職紹介した者のうち三年以上の勤續者を以て常磐會を組織し會員間の融合を圖つてゐたが、今回この常磐會を擴張して同所を通じて就職せる者全部を會員に包含し信用共濟、醫療共濟の二事項を定めて會員相互扶助の精神に則り一種の保險制度を設けることになつた、即ち信用共濟は會員から會費を徴收して就職先の雇主に對して會員の不都合があつた場合には損害額の賞に任じ、また醫療共濟は同樣會員の疾病の場合治療費を補助するのである、右の如く一種の信用保險を附して市職業紹介所出身の就職者には身分保證書を與へるから從來職業紹介所からさいへば雇先に兎角輕視されがちだつたのを緩和し信用を增す所以から同所の紹介成績の上にも好結果を及ぼすものと見られてゐる、なほ目下市紹介所を通じて就職した者は大連市内に約四百七十名許りゐるが紹介所の大内主事が右會則を作り近く市長の賛意を得て實現する筈

田ハル（ヨし）から傷害罪の告訴を提起され、十一日大連署司法係に召喚され取調を受けたが、告訴人ハルの訴狀によれば阿部氏は本年八月中旬友人數名と共に納涼會へ前記觀月で催した際、ハルと些細な言葉の行違ひからステッキでハルの右腕を毆打し、全治一週間の傷害を蒙らした、ハルは其後阿部氏が誠意ある處置に出るものと待つてゐたが今日に至るも何等挨拶がないため本訴に及んだものだと

訪日飛行のブ女史

【香港十日發電通】本日發の豫定なりし英國女流飛行家ブルース女史は今朝、總督と晝餐中落馬した為め延期

張子のライオンに驚き象君大暴れ五十名傷く
倫敦新市長就任行列中の騷ぎ

【ロンドン十日發電通】ロンドンは新市長サー、フエーネ、ニール氏を迎へ今日は沸き返る如きお祭り氣分に溢つた、ロンドン名物の一つである華やかな市長就任行列がテームス河畔を進行中印度人住居區域から出て來た象四頭がキングスカレッヂ學生の持擔る赤いライオンの張子に驚いて暴れ出し、見物人の中に飛び込み負傷五十名、轢傷多數を出した印度人の附添ひ人が漸く象を取鎭めたが一時は非常な混亂を呈した

東北四省の剿匪司令
それぞれ任命

東北當局は四省の馬賊土匪討伐の爲め各省に剿匪司令を置くこととなり、既に遼寧省張學良（司令部奉天）吉林省張作相（司令部ハルビン）黒龍江省萬福麟、熱河省湯玉麟各氏をそれぞれ司令に任命した（奉天電話）

楚豫號淺瀬へ乘り上ぐ

十日午後當地への情報によれば支那東北艦隊所屬巡洋艦楚豫號は十日午前龍口港口において淺瀬に乘りあげ滿潮時の離礁は困難にて目下救援を求めて居る

東洋一のモダン海員俱樂部
石炭波止場甘井子に略完成
十二月中旬には開館？

◇—滿鐵が東洋一のモダーン海員俱樂部をと馬力をかけて去る七月十四日から工事を始めた甘井子の海員俱樂部も既に外觀はすつかり姿を整へ内部裝飾の完成を待つだけになつた、石炭の波止場甘井子の山の端、南向の溫かい陽を受けてクリーム色の二階建の家がホツクリと永い航海に疲れたセーラー達の心に笑ひかけてゐる、すべての風を丸くさつてあくまでも柔かい感じを人に與へる處女のやうな滑らかな建物、これが海員俱樂部である

◇—二階建で延坪千三十坪、總建築費五萬二千圓、諸設備費二萬圓、滿鐵の直營である、地下室は倉庫、汽罐場等、一階は事務室、遊戲室、談話室、社交室等があり、その他に理髮室が二室、食堂、バー、賣切室、理髮室、十人位が入れる公衆浴槽、サンルーム、撞球室、ベランダー等あらゆる慰安、娛樂の設備が整へてあり、二階はベッド附洋風寢室が四間、床の間、板張、押入等附屬な用意の行屆いた八疊の日本間寢室が三間、八疊、六疊二間つゞきの部屋が一間、合計八間の寢室がありその他に單獨浴槽、社交室、ベランダーの設備がある

◇—目的が海員の慰安である爲モダーンといふと以外室内裝飾等も柔かく濃く目標さし壁紙の色もマホガニーの高雅な色に仕上げ一ホール等の照明は電球を全部壁の中に隱したインダイレクト（間接）照明法を用ひ或ひは、社交室は實用裝飾兼用の擬輊式照明設備を施してゐる、一階のマット等、室内裝飾設備は全部高島屋に請負はせ二階のセット等の家具類は大連の辰巳屋、三越支店が納めることゝなり目下盛んに完成を急いでゐる

◇—この海員達に親まれた俱樂部は完成後海務協會の經營に移る筈だが、可愛い子供を連れた愛妻を時に呼び寄せて潮風で荒れた心を和やかにする海の人たちに心から歡迎されることであらう、また一階のバーでは或は可愛い少女をサーヴィスさせてはとの計畫もあるが、獨身の若きセーラーの心を喜ばせることであらう

◇—然し此處に困つたことは甘井子埠頭の石炭積込み能力が餘りに偉大で大抵の船が一日で積込みを終る、三千噸級では四五時間で終るさいつた現狀であるので船の停泊期間が非常に短いことであるが、それだけまた大連に行く人がこゝで身體を休める結果となるかも知れぬ

◇—總務課の海務協會で語る十二月十五日から開く豫定ですが室内裝飾等の關係で來春になるかもわかりません、目下甘井子には滿鐵社員等日本人が約二百五十人居ますが一階だけはそれ等の人々にも公開して大いに利用していたゞきたい希望を持つてゐます、上品な娛樂設備はうんと完備したいと思つてゐます

雪に明けた大連
きのふうつす

大連卓球大會
十六日に開催

滿洲卓球協會主催、本社後援の恒例の大連卓球大會はいよいよ來る

十六日午前八時より市内敷島小學校講堂にて擧行されるが參加資格等左の如くである
參加資格制限なし◆申込方法選手五名補缺選手二名及びチーム名を明記し參加料一チーム二圓を添へること◆申込場所山本運動具店及び滿洲日報社運動部◆付滿洲卓球協會◆申込期日十五日正午まで

寺兒溝棧橋の冬期給水
海上給水船で

寺兒溝危險棧橋における陸上給水は冬季凍結のため一般艦船の給水に例年の通り十一月十六日より翌年三月十五日まで海上給水船により給水の要求に應ずる事となり滿鐵埠頭事務課より各方面へ通達があつた

戎克の遭難

十一日午前十一時ごろ埠頭信號所より水上署への通報によると大連港東港口より防波堤に沿ひ北五百米の地點で一支那戎克が遭難してゐるといふので、同署では直に同署平安丸にて救助に赴いたが既に救助戎克により乘組員一同は救ひあげられてゐた、同戎克は旅順管内雙島灣より大連港目指して來たものだが、十日午後十時ごろ折柄の降雪と激浪のため二進も三進も動かなくなつたもので、船體は捨石にのしあげ大破損し約千圓の損害、因に同戎克は營口店管内鳳鳴會船主王德富（二）並びに船長王德海（三）で外五名が乘込んでゐたものである

煖房設備一齊調査

小崗子署で十一日の防火宣傳日を期して午前九時より午後三時まで同署管内各戸に亘つて煖房設備その他について一齊調査を行ひ煖房裝置位置不適當及び破損せる箇所等は直に修理せしむることにした

訪日飛行家
ベ孃アゼンス着

【アゼンス十日發電通】訪日飛行の途にあるフランス女流飛行家ベルンシュタイン孃は九日夜ローマ發十日朝八時當地に到着した

田中家の不幸　元大連取引所長田中喜介氏次男篤生君（一七）は擧て福活療養中のところ藥石効なく十一日午後一時五十五分遂に死去した、告別式は市内攝津町明照寺で十三日午後三時から執行するさ

空のお巡りさん
我國で初めて出來た
航空交通取締官

【東京十日發電通】我國航空交通取締官が全國に魁けして警視廳に始めて出來た、十日警視廳保安部交通課に配屬された巡査吉村豆惠（三九）が夫である、氏は東京航空專門學校を終へ所澤航空隊に入り航空伍長に進み此の程二等飛行士の免許を得た人である

最初の聲明通り鞍中は認めぬ
全國中等學校蹴球の滿洲豫選
決勝は奉中と育成で

全國中等學校ラグビー大會は一月上旬大阪に於て擧行されるが、同大會の滿鮮豫選中の滿洲豫選は去る九日鞍山に於て行はれ鞍山中學對奉天中學及び大連に於て行はれたる育成對大連の兩戰の勝者が來る十六日鞍山或は奉天に於て相見えその勝者が來る三十日安東において朝鮮豫選の勝者と對戰し滿鮮代表權を獲得することになつてゐるが、去る六日の鞍山中學校對奉天中學戰に先立ち鞍山中學側より擬合同試合に鞍中勝つとも内地行は不可能だから同試合は從來の如く定期戰さみさめる樣にと滿洲ラグビー協會滿洲理事に聲明したるため、同試合は豫外豫選と見做さず、來る十六日奉天に於て州内の勝者育成學校と奉天中學とが對戰同試合の勝者が來る三十日安東に於て朝鮮豫選勝者と對戰することになつた

海の唄 『一一〇』

仲木貞一作　林淳一畫

秋の訪れ (四)

「やあ、隨分久しぶりだつたね」

と、曠揚に笑ひながら這入つて來たのは、由井伯爵だつた。

夫人は、直起ち上つて――「お早くおかへりでございましたね――」と云ふと、和雄も椅子から離れて慇懃そのまゝに默禮をした。

伯爵は、相變らず輕い親みのある調子で遠慮勝な和雄を椅子にかけるやうに奬めた。

和雄も、以前のやうにおごくしない態度を見せて、馴れ／＼しく椅子に腰を下ろした。

血色のいゝ伯爵の顔に、例の香高い葉巻がよく調和されて、和雄は、暫くぶりでブルジョア趣味に醉はされた。

「どうです?その後は……」

と、云つたが、また、直に

「いや、此度はおめでたう……君、非常な努力だつたね」

と、莞爾とした顔が、和雄の視線を遮つた。

和雄は心躍りするやうな心を抑へながら、また、一つ輕く頭を下げると、默つてゐたが、ちよつと夫人の方へ視線を變へて

「御前は、今年は何も御出品になりませんので……」

「はッはッは……みんなに同じやうなことを訊かれるね。いや、今年は實は一つうんと大きいものを出さうかと考へてゐたんだがね……失敗つて、といふ譯でもないが、まあ途中で出來なくなつて了つたのさ。此の照さんが病氣したもんで、ね」

と、伯爵は、出品出來なかつた責任を夫人の方へ轉換して笑つた。

「あら、酷いことを……私のせいに遊ばして……」

「はッはッはゝゝゝまあ、さう眞正面にならなくても可いでせう はッはッは」

伯爵と夫人は、ちよつと戯れのやうに言ひ合つて、わざとらしく笑つて見せた。

和雄も何かに笑つてゐたが、何故か、味氣ないやうな感慨が、胸に押し寄せて來るのを覺えた。

和雄は、伯爵の這入つてくる前に夫人へ「青妻かげ」を描き出した動機を話したいと思つてゐた氣持ちも、今、自分の眼前で現實にあらはれた伯爵と夫人との温かい距離のない愛情を見せられて、ふと京子と月枝のことを思ひ出さずにはゐられなくなつた。

和雄が急に憂鬱症にかゝつたと見ると、伯爵は、察したやうに

「秋月君!」

と、呼びかけた。

和雄は、はつとして頭を上げると、夫人の姿は、もう其室には見えなかつた。

「……」

和雄は「何の御用ですか?」と視線にだけ云はせて、おだやかに伯爵の顔をうかゞつた。

「秋月君!」

再び、伯爵の呼びかけの言葉が和雄の耳朶を打つた。

「ねえ、君は知つてますか?あの青島にゐる君奴といふ藝者のことを……」

と、云はれて、それが自分に何の關心を持たせるのかと思ふと、からかひ半分に云ふのではないかと云つた、反感めいた視線を伯爵へ自然と向けて了つた。そして

「は?……何のことでございます?」

と、云つた。

「矢張、君は知らないのだね……青島から勝張便りはないのかね?」

「青島ですつて?……別に私は青島には知人もなければ、親類もございませんもの……」

「は……ッは……ぢや、此處で私から話して上げなければなるまい。いゝかね……それは非常にいゝ話なんだよ。君、先づおごり給へ、はッ……はッ」

伯爵は、一人で何かを呑み込んでゐるらしく、かう面白さうに云ふのが、何となく和雄には不愉快な奇妙さを感じさせられた。

滿日俳壇 募集規定

次回課題「行く秋」「冬めく」

各「殘菊」▲句數無制限▲用紙半紙▲各別紙▲住所雅號を記すこと▲締切十一月十五日▲封筒に滿日俳句と明記▲原稿送り先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛